

平成 28 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成 28 年度調査）

夜間の看護要員配置における要件等の見直しの影響及び
医療従事者の負担軽減にも資するチーム医療の実施状況調査

報告書

◆◆目 次◆◆

I. 調査の概要	1
II. 調査の結果	8
1. 回収結果	8
2. 施設調査の結果	9
(1) 施設の概況（平成 28 年 10 月末現在）	9
(2) 各診療報酬項目の施設基準の届出状況及び算定件数等	28
(3) 医師の勤務状況等	59
(4) 看護職員の勤務状況や看護補助者の配置等	64
(5) 医師の負担軽減策に関する取組状況等	70
(6) 記録に係る負担軽減に関する取組状況等	77
3. 医師調査の結果	80
(1) 医師の属性（平成 28 年 10 月末現在）	80
(2) 医師の勤務状況等	84
(3) 実施業務と負担感等	89
(4) 他職種との連携の状況や連携に関する考え等	96
(5) 現在の勤務状況	104
4. 看護師長調査の結果	105
(1) 病棟の概要（平成 28 年 10 月末現在）	105
(2) 看護職員・看護補助者の勤務状況等	114
(3) 看護職員の負担軽減策の取組状況	130
(4) 他職種との連携の状況等	141
(5) 看護職員の負担軽減策に関する意見	154
5. 薬剤師調査の結果	155
(1) 薬剤部責任者調査の結果	155
(2) 病棟薬剤師調査の結果	164

参考資料

I. 調査の概要

1. 目的

平成 28 年度診療報酬改定では、医療従事者の負担を軽減する観点から、医師事務作業補助者や看護補助者の配置に係る評価、特定集中治療室等における薬剤業務に対する評価、栄養サポートチームにおける歯科医師との連携に係る評価等について見直しが行われた。また、看護職員の月平均夜勤時間に係る要件等の見直しや夜間の看護体制の評価等が行われた。

本調査では、このような診療報酬改定の内容を踏まえ、その影響を検証するために、関連した加算等を算定している保険医療機関における診療体制やチーム医療の実施状況等について調査を行う。

<調査のねらい>

- ・ 医療従事者（医師、薬剤師、看護職員、看護補助者）の勤務状況の把握
- ・ 医療従事者の負担軽減のための施設としての取組内容やその効果の把握
- ・ 看護職員の夜間の勤務状況（夜勤回数、夜勤時間等）の把握
- ・ 夜間の看護職員の勤務負担軽減の取組状況やその効果の把握
- ・ チーム医療の実施状況と効果の把握 / 等

2. 調査対象

本調査では、「①施設調査」、「②医師調査」、「③看護師長調査」、「④薬剤師調査（薬剤部責任者調査・病棟薬剤師調査）」を実施した。各調査の対象は、次のとおりである。

①施設調査

- ・ 1) 全国の病院の中から無作為抽出した 750 施設、2) 病院勤務医・看護職員の負担の軽減を要件とする診療報酬項目並びにチーム医療の推進に関する項目（医師事務作業補助体制加算 1・2、急性期看護補助体制加算、看護職員夜間配置加算、夜間 75 対 1 看護補助加算、病棟薬剤業務実施加算 2）のいずれかを届け出ている病院の中から無作為抽出した 500 施設。1) 2) 合わせて 1,250 施設を調査対象とした。

②医師調査

- ・ 上記①の施設調査の対象施設に 3 年以上勤務する医師。1 施設あたり最大 4 名を調査対象とした。
- ・ 外科系診療科の医師 1 名、救急科（救急部門）の医師 1 名、その他の診療科の医師 2 名を対象とした。

③看護師長調査

- ・ 上記①の施設調査の対象施設の病棟看護師長。1 施設あたり最大 5 名を調査対象とした。

- ・内訳は特定入院料から 1 病棟、一般病棟から 2 病棟、療養病棟から 1 病棟、精神病棟から 1 病棟とするが、該当病棟がない場合は一般病棟の抽出数を増やすこととした。

④薬剤師調査

＜薬剤部責任者票＞

- ・上記①の施設調査の対象施設における薬剤部責任者 1 名を調査対象とした。

＜病棟薬剤師票＞

- ・上記①の施設調査の対象施設において、病棟薬剤師が配置されている病棟のうち 4 病棟を調査対象とした。
- ・ICU 等の集中治療室等の病棟の中から 1 病棟、一般病棟の中から 1 病棟、療養または精神病棟の中から 1 病棟、集中治療室以外の特定入院料の病棟の中から 1 病棟としたが、該当病棟がない場合は一般病棟の抽出数を増やすこととした。

3. 調査方法

- ・「施設調査」については、自記式調査票の郵送配布・回収とした。
- ・「医師調査」、「看護師長調査」、「薬剤師調査」については、「施設調査」の対象施設を通じて調査票を配布し、それぞれ専用の封筒に入れ、施設票と合わせて施設でとりまとめの上、調査事務局宛の専用返信封筒により郵送で回収とした。
- ・「施設調査」では、施設属性、職員体制と勤務状況、負担軽減策の取組状況とその効果、チーム医療の取組状況等を尋ねる「施設票」を配布した。
- ・「医師調査」では、各診療科における負担軽減策の取組状況や勤務状況等を把握するための「医師票」を作成し、上記「施設票」を配布する際に同封した。
- ・「看護師長調査」では、各病棟の看護職員の負担軽減策の取組状況等を把握するための「看護師長票」を作成し、上記「施設票」を配布する際に同封した。
- ・「薬剤師調査」については、主に病院全体の薬剤業務を把握するための「薬剤部責任者票」と、各病棟業務の状況を把握するための「病棟薬剤師票」の 2 種類を作成し、上記「施設票」を配布する際に同封した。
- ・回答者は、「施設票」については開設者・管理者及びその代理者、「医師票」については対象診療科の医師責任者または対象診療科に属する医師、「看護師長票」については対象病棟の看護師長、「薬剤部責任者票」については薬剤部門責任者、「病棟薬剤師票」については病棟薬剤業務を担当する薬剤師とした。
- ・調査実施時期は平成 28 年 11 月 16 日～平成 29 年 2 月 17 日であった。

4. 調査項目

- ・調査項目は次のとおりである。

区分	主な調査項目
(1) 施設調査	○施設の概要 ・開設者、承認等の状況、標榜診療科、DPC 対応状況、紹介率・逆紹介率、入院基本料の届出、特定入院料等 ・許可病床数、稼働病床数、病床利用率、平均在院日数 ・職員体制 ・入院延べ患者数、一般病棟における入院延べ患者数、時間外・休日・深夜に入院した延べ患者数、救急搬送により緊急入院した延べ患者数、新入院患者数、退院患者数 ・外来延べ患者数、初診の外来患者数、再診の外来延べ患者数、緊急自動車等により搬送された延べ患者数、時間外・休日・深夜加算の算定件数、時間外選定療養費の徴収件数 ・分娩件数 ・全身麻酔による手術件数 ○各診療報酬項目の施設基準の届出状況等 ・施設基準の届出状況、届出時期、算定件数 ・医師事務作業補助体制加算の届出状況の変化、加算の種類 ・体制の届出時期、医師事務作業補助者の配置人数、配置場所、療養病棟、精神病棟の配置人数 ・感染防止対策加算の届出状況の変化、感染防止対策部門に配置されている職員数、特定抗菌薬についての体制、感染防止対策地域連携加算の届出、取組・効果、届出をしていない場合の理由 ・口腔機能管理や栄養サポートチームの取組、効果、歯科医師との連携、連携していない場合の理由 ・処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 の届出状況、届出対象、届出を行う診療科数、病院全体での届出をしていない場合の理由 ○医師の勤務状況等 ・医師の勤務形態 ・診療実績にかかる手当 ・常勤医師、非常勤医師の平均勤務時間、当直回数、連続当直を行った医師数 ○看護職員の勤務状況及び看護補助者の配置等 ・看護職員の勤務形態 ・病棟勤務看護職員の夜勤時間数別人数の変化

	・月平均夜勤時間超過減算の算定の有無、夜勤時間特別入院基本料の算定の有無等 ・看護補助者の配置状況、配置できない場合の理由 ○医師の負担軽減に関する取組状況等 ・勤務医の負担軽減策の取組状況、実施した時期、取組の効果等 ・勤務医の負担軽減及び処遇改善を要件とする診療報酬項目の算定状況、算定の効果 ○記録に係る負担軽減に関する取組状況等 ・入院部門での電子カルテの導入、看護記録等の診療に関する記録の取扱い、記録の省力化への取組
(2) 医師調査	○医師の基本属性等 ・性別、年齢、医師経験年数、対象病院での勤続年数 ・主たる所属診療科、担当する主な病棟、役職等、常勤・非常勤別、勤務形態 ・平成 28 年 4 月以降の異動の有無 ○勤務状況等 ・1 か月間の診療時間、勤務時間、当直回数、このうち連続当直回数、オンコール担当回数、このうち病院出勤回数、他病院での勤務状況 ・1 年前と比較した勤務時間、外来の勤務状況（診療時間内）、救急外来の勤務状況（診療時間外）、長時間連続勤務の回数、当直の回数、当直時の平均睡眠時間、オンコールの回数、当直翌日の勤務状況、総合的にみた勤務状況 ○業務と負担感等 ・負担軽減策の取組状況、実施した時期、取組の効果 ・業務負担感、他職種との業務分担状況・期待度 ・負担に感じている業務のうち、他職種と役割分担ができる業務 ○他職種との連携状況等 ・主な担当病棟での薬剤師の配置状況、関与状況、その結果、医師の負担軽減・医療の質の向上への効果 ・周術期口腔機能管理における歯科医師との連携状況と期待する効果、連携していない場合の理由 ・栄養サポートチームにおける歯科医師との連携とその期待する効果、連携していない場合の理由 ○勤務状況に関する考え等 ・現在の勤務状況についての認識、改善が必要と判断した場合の最大の理由 ・医師の負担軽減へ繋がる病院の取組

(3) 看護師長 調査	○病棟の概要 ・病棟の主たる診療科、病棟種別、入院基本料の種類、特定入院料の有無、病床数、当該病棟の病床利用率、1 か月間の新規入院患者数、平均在院日数、月平均夜勤時間超過減算の有無 ・看護補助加算・急性期看護補助体制加算・夜間急性期看護補助体制加算、夜間看護体制加算、看護職員夜間配置加算 ○看護職員・看護補助者の勤務状況等 ・看護職員の勤務形態 ・看護師、准看護師、看護補助者数、このうち夜勤専従者数 ・看護職員 1 人あたりの月平均勤務時間、夜勤時間、夜勤回数、平均夜勤体制（配置人数）、日勤における休憩時間、夜勤時間帯、夜勤における休憩時間および仮眠時間 ・平成 28 年度診療報酬改定前と比較した夜勤に関する状況の変化 ・1 年前と比較した看護職員の勤務時間の変化、長時間連続勤務の状況、有給休暇の取得状況、総合的にみた勤務状況 ○看護職員の負担軽減策の取組状況等 ・看護職員の負担軽減策の実施状況、実施時期、その効果 ・看護職員の負担軽減につながるその他の取組 ○他職種との連携状況等 ・看護補助者の配置の有無、配置時期、教育体制・運用状況、教育に関する課題 ・業務負担感、看護補助者との業務分担状況、その負担軽減効果、業務委譲により時間が増加した業務 ・薬剤師の病棟配置状況、病棟薬剤師と連携して実施している業務、病棟薬剤師の配置による効果 ・歯科医師・歯科衛生士との連携状況とその効果 ○看護職員の負担軽減策に関する考え等 ・当該施設における看護職員の勤務負担軽減のための取組への評価 ・看護職員の業務負担軽減策が図られる取組 ・今後の課題等
(4) 薬剤師調査	【薬剤部責任者票】 ○施設の概要 ・外来の院外処方せん枚数、外来の院内処方せん枚数、入院患者の処方せん枚数 ・レベル 2 以上のインシデント数、このうち薬剤に関するインシデント数、このうち療養病棟又は精神病棟のインシデント数、このうち集中治療室等のインシデント数 ・病棟数、このうち病棟専任の薬剤師が配置されている病棟数

	・療養病棟・精神病棟の病棟数、このうち病棟専任の薬剤師が配置されている病棟数 ・集中治療室等の病棟数、このうち病棟専任の薬剤師が配置されている病棟数 ・病棟専任の薬剤師数、このうち療養病棟・精神病棟に配置されている薬剤師数、このうち集中治療室等に配置されている薬剤師数 ○薬剤師の各業務の実施状況等 ・平成 28 年度以降、新たに薬剤師を配置した病棟の有無・詳細、そのためにとった対応、配置前とどのように変わったか ・病棟薬剤業務実施加算 1 の届出状況、届出をしていない場合はその理由、療養病棟・精神病棟での病棟薬剤業務の実施状況、9 週目以降の療養病棟・精神病棟での病棟薬剤業務の実施状況、実施している場合はその必要度・実施の効果 ・病棟薬剤業務実施加算 2 の届出状況、どこに薬剤師を配置しているか、実施の効果 ・病棟薬剤業務実施加算 2 の届出をしていない場合、その理由 【病棟薬剤師票】 ○病棟の概要 ・病棟薬剤業務実施加算の算定の有無 ・病棟種別、診療科、病棟の病床数、病棟の平均在院日数、1 週間の入院延べ患者数、このうち特定入院料を算定した入院延べ患者数、算定患者数が最も多い特定入院料 ○薬剤師の病棟勤務状況等 ・病棟における薬剤師の 1 週間あたりの病棟薬剤業務実施加算に該当する時間、実施薬剤師数、業務ごとの実施状況と時間 ・病棟薬剤業務実施による効果、効果に影響を与える業務内容 ・薬剤師の活躍が望ましい業務に関する実施状況、実施している場合の効果に影響を与える業務内容、薬剤師の活躍が望ましい業務をどのように実施すべきと考えるか ・入院時における持参薬の確認状況、医師への情報提供の実施状況、病棟でのカンファレンスへの参加状況、病棟での医師の回診への同行状況、病棟における処方内容の確認や薬剤の交付準備業務をどのように実施しているか ・（病棟薬剤業務実施加算を別途算定できない入院患者のみの病棟で病棟薬剤業務を実施している場合）最も算定回数の多い入院料、病棟薬剤業務の効果、実施の理由、重要だと思う点、病棟での実施の必要性
--	--

5. 調査検討委員会

本調査を実施するにあたり、調査設計、調査票の作成、調査の実施、集計・分析、報告書案等の検討を行うため、以下の通り、調査検討委員会を設置・開催した。

【委員】（○は委員長、五十音順、敬称略）

- | | |
|---------|--|
| 伊藤 伸一 | 社会医療法人大雄会 理事長
日本医療法人協会 会長代行 |
| ○ 印南 一路 | 慶應義塾大学総合政策学部 教授 |
| 川上 純一 | 国立大学法人浜松医科大学 教授
医学部附属病院 薬剤部長 |
| 佐々木 啓一 | 東北大学大学院 歯学研究科長
歯学部長 |
| 佐藤 久美子 | 社会医療法人財団石心会 川崎幸病院 副院長兼看護部長 |
| 高村 洋子 | 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 看護副本部長 |
| 津留 英智 | 医療法人社団水光会 宗像水光会総合病院 理事長
全日本病院協会 医療保険・診療報酬委員会 副委員長 |
| 松原 由美 | 早稲田大学人間科学学術院 准教授 |

Ⅱ．調査の結果

1．回収結果

「①施設票」の発送数は1,250件であり、有効回答数は367件、有効回答率は29.3%であった。「②医師票」の有効回答数は864件であった。「③看護師長票」の有効回答数は1,153件であった。「④薬剤部責任者票」の有効回答数は359件、「⑤病棟薬剤師票」の有効回答数は726件であった。

図表 1 回収の状況

	発送数	回収数	有効回答数	有効回答率
①施設票	1,250	367	367	29.3%
②医師票	—	976	864	—
③看護師長票	—	1,153	1,153	—
④薬剤部責任者票	1,250	359	359	28.7%
⑤病棟薬剤師票	—	726	726	—

(注) 医師票は976件の回収があったが、3年未満の勤務者を分析対象から除外し、864件を有効回答とした。

2. 施設調査の結果

【調査対象等】

調査対象：1) 全国の病院の中から無作為抽出した 750 施設、2) 病院勤務医・看護職員の負担の軽減を要件とする診療報酬項目並びにチーム医療の推進に関する項目（医師事務作業補助体制加算 1・2、急性期看護補助体制加算、看護職員夜間配置加算、夜間 75 対 1 看護補助加算、病棟薬剤業務実施加算 2）のいずれかを届け出ている病院の中から無作為抽出した 500 施設。1) 2) 合わせて 1,250 施設。

回答数：367 施設

回答者：管理者

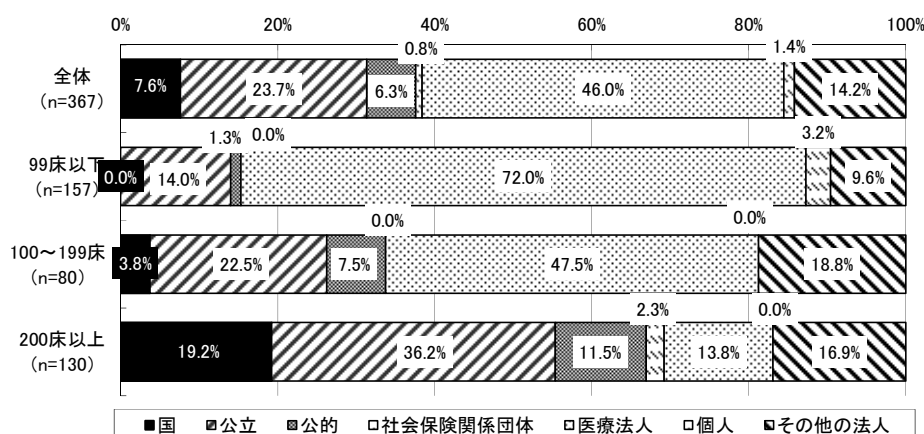
※本調査では、一般病床の規模別に「99 床以下」「100～199 床」「200 床以上」で集計・分析を行っている。

（1）施設の概況（平成 28 年 10 月末現在）

①開設者

開設者は次のとおりである。

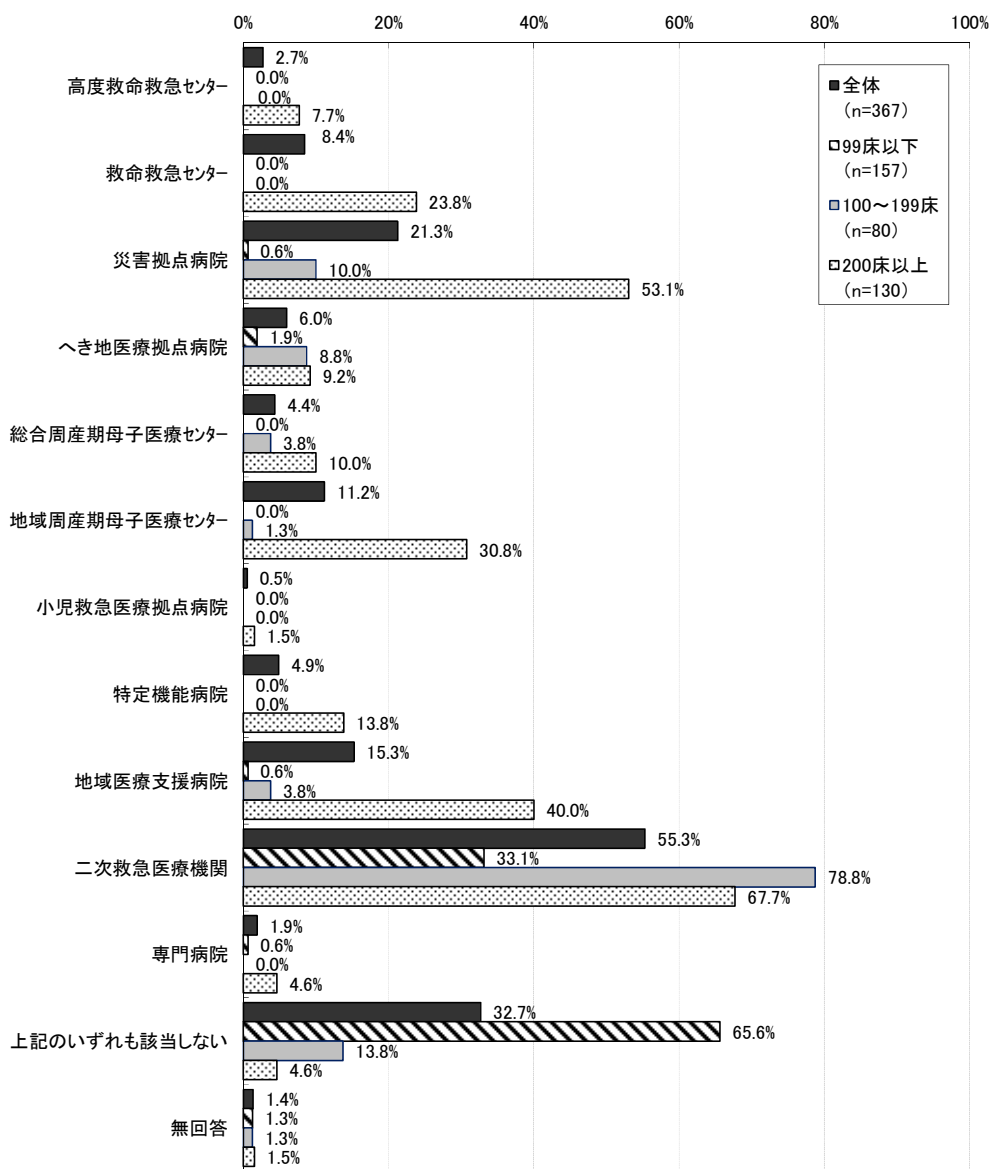
図表 2 開設者



②承認等の状況

承認等の状況は次のとおりである。

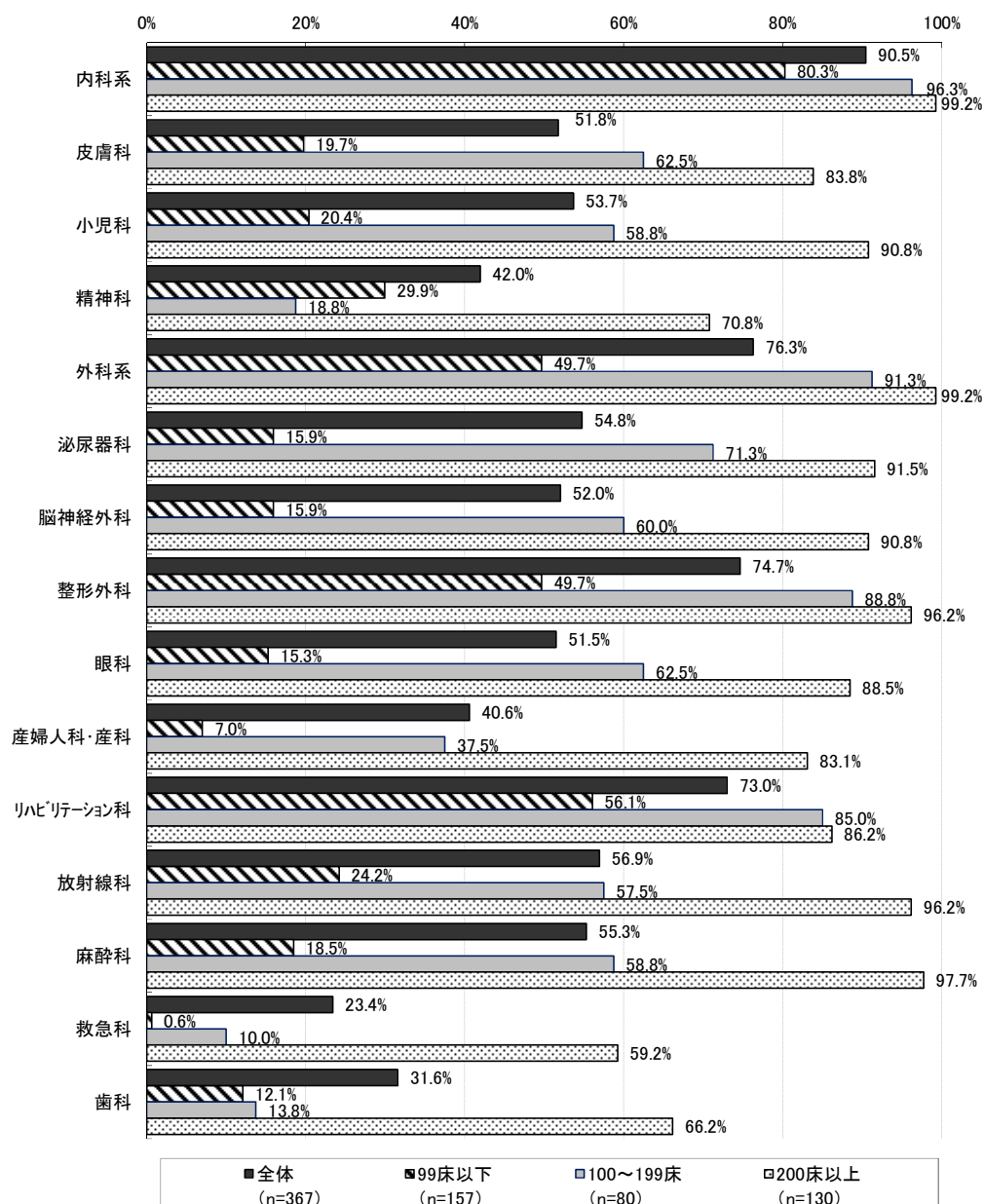
図表 3 承認等の状況（複数回答）



③ 標榜診療科

標榜診療科は次のとおりである。

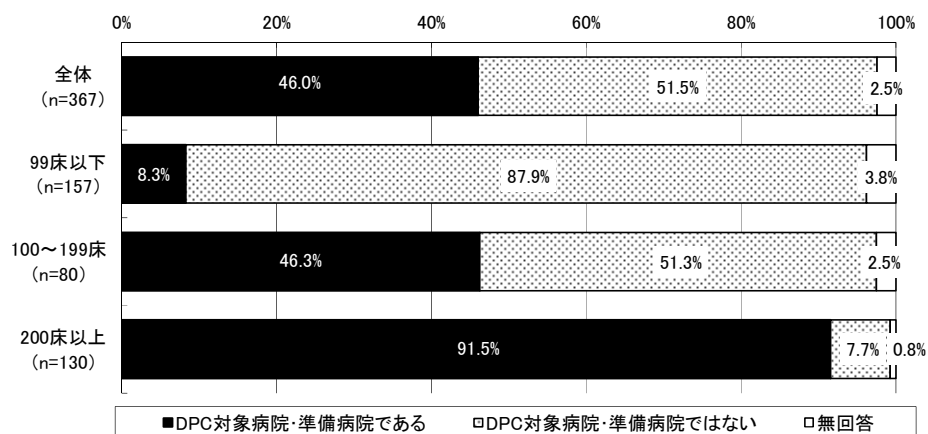
図表 4 標榜診療科（複数回答）



④DPC 対応状況

DPC 対応状況は次のとおりである。

図表 5 DPC 対応状況



⑤紹介率・逆紹介率

紹介率・逆紹介率は次のとおりである。

図表 6 紹介率

(単位：％)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	304	42.1	27.7	37.0	43.5	28.6	37.7
99床以下	106	26.4	26.0	18.1	26.6	26.0	18.8
100～199床	70	31.1	19.9	27.1	32.2	20.4	28.7
200床以上	128	61.0	20.5	65.9	63.8	21.0	67.1

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに紹介率の記入のあった施設を集計対象とした。

図表 7 逆紹介率

(単位：％)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	300	36.1	32.0	24.8	38.3	35.3	25.3
99床以下	105	19.1	24.0	11.0	19.1	24.1	11.7
100～199床	68	23.4	19.1	16.9	25.0	19.7	18.8
200床以上	127	57.0	31.5	56.5	61.3	36.6	60.9

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに逆紹介率の記入のあった施設を集計対象とした。

⑥届出を行っている入院基本料

届出を行っている入院基本料は次のとおりである。

図表 8 届出を行っている入院基本料（複数回答）

（単位：上段「件」、下段「％」）

	総数	一般病棟入院基本料					療養病棟入院基本料			結核病棟入院基本料		
			7対1	10対1	13対1	15対1	20対1	25対1	7対1	10対1		
全体	367	297	153	129	10	9	78	57	28	18	12	6
	100.0	80.9	51.5	43.4	3.4	3.0	21.3	73.1	35.9	4.9	66.7	33.3
99床以下	157	93	10	68	7	8	51	36	18	0	0	0
	100.0	59.2	10.8	73.1	7.5	8.6	32.5	70.6	35.3	0.0	0.0	0.0
100～199床	80	77	30	45	3	1	21	18	7	2	2	0
	100.0	96.3	39.0	58.4	3.9	1.3	26.3	85.7	33.3	2.5	100.0	0.0
200床以上	130	127	113	16	0	0	6	3	3	16	10	6
	100.0	97.7	89.0	12.6	0.0	0.0	4.6	50.0	50.0	12.3	62.5	37.5

	総数	精神病棟入院基本料						その他の入院基本料				無回答
			10対1	13対1	15対1	18対1	20対1	7対1	10対1	それ以外		
全体	367	64	8	17	37	1	2	44	5	20	20	4
	100.0	17.4	12.5	26.6	57.8	1.6	3.1	12.0	11.4	45.5	45.5	1.1
99床以下	157	34	1	1	30	1	2	17	0	3	14	4
	100.0	21.7	2.9	2.9	88.2	2.9	5.9	10.8	0.0	17.6	82.4	2.5
100～199床	80	0	0	0	0	0	0	14	0	10	4	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.5	0.0	71.4	28.6	0.0
200床以上	130	30	7	16	7	0	0	13	5	7	2	0
	100.0	23.1	23.3	53.3	23.3	0.0	0.0	10.0	38.5	53.8	15.4	0.0

⑦届出を行っている特定入院料等

届出を行っている特定入院料等は次のとおりである。

図表 9 届出を行っている特定入院料等（複数回答）

（単位：上段「件」、下段「％」）

	総数	救命救急入院料	特定集中治療室管理料	ハイケアユニット入院医療管理料	脳卒中ケアユニット入院医療管理料	小児特定集中治療室管理料	新生児特定集中治療室管理料	総合周産期特定集中治療室管理料	新生児治療回復室入院医療管理料	小児入院医療管理料	回復期リハビリテーション病棟入院料	地域包括ケア病棟入院料	地域包括ケア入院医療管理料
全体	367	40	75	47	20	1	29	19	30	98	68	55	50
	100.0	10.9	20.4	12.8	5.4	0.3	7.9	5.2	8.2	26.7	18.5	15.0	13.6
99床以下	157	1	0	1	2	0	0	0	0	2	24	8	27
	100.0	0.6	0.0	0.6	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	15.3	5.1	17.2
100～199床	80	1	3	7	3	0	2	2	3	8	26	22	22
	100.0	1.3	3.8	8.8	3.8	0.0	2.5	2.5	3.8	10.0	32.5	27.5	27.5
200床以上	130	38	72	39	15	1	27	17	27	88	18	25	1
	100.0	29.2	55.4	30.0	11.5	0.8	20.8	13.1	20.8	67.7	13.8	19.2	0.8

	総数	特殊疾患病棟入院料	緩和ケア病棟入院料	精神科救急入院料	精神科急性期治療病棟入院料	精神科救急・合併症入院料	児童・思春期精神科入院医療管理料	精神療養病棟入院料	認知症治療病棟入院料	地域移行機能強化病棟入院料	短期滞在手術等基本料	無回答
全体	367	6	36	7	16	1	4	19	11	0	43	85
	100.0	1.6	9.8	1.9	4.4	0.3	1.1	5.2	3.0	0.0	11.7	23.2
99床以下	157	4	1	5	14	0	2	19	11	0	10	65
	100.0	2.5	0.6	3.2	8.9	0.0	1.3	12.1	7.0	0.0	6.4	41.4
100～199床	80	2	11	0	0	0	0	0	0	0	11	14
	100.0	2.5	13.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.8	17.5
200床以上	130	0	24	2	2	1	2	0	0	0	22	6
	100.0	0.0	18.5	1.5	1.5	0.8	1.5	0.0	0.0	0.0	16.9	4.6

⑧許可病床数・稼働病床数・病床利用率・平均在院日数

1) 許可病床数

許可病床数は次のとおりである。

図表 10 許可病床数 (n=367) 【全体】

(単位：床)

	平成27年10月			平成28年10月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	211.7	236.2	130.0	210.3	236.2	127.0
療養病床	23.2	43.6	0.0	23.7	44.7	0.0
精神病床	30.0	86.3	0.0	29.7	86.1	0.0
結核病床	1.6	8.0	0.0	1.6	8.0	0.0
感染症病床	0.7	2.2	0.0	0.7	2.2	0.0
病院全体	267.1	231.7	194.0	265.9	231.8	192.0

図表 11 許可病床数 (n=157) 【99床以下】

(単位：床)

	平成27年10月			平成28年10月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	39.0	35.0	42.0	38.2	33.6	41.0
療養病床	37.1	54.6	0.0	37.7	55.8	0.0
精神病床	57.1	124.5	0.0	56.8	124.2	0.0
結核病床	0.0	—	0.0	0.0	—	0.0
感染症病床	0.1	0.5	0.0	0.1	0.5	0.0
病院全体	133.2	113.7	98.0	132.7	113.6	98.0

図表 12 許可病床数 (n=80) 【100～199床】

(単位：床)

	平成27年10月			平成28年10月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	147.2	32.4	144.0	145.6	29.7	143.0
療養病床	26.0	36.7	0.0	26.9	38.7	0.0
精神病床	0.0	—	0.0	0.0	—	0.0
結核病床	1.0	6.7	0.0	1.0	6.7	0.0
感染症病床	0.3	1.3	0.0	0.3	1.1	0.0
病院全体	174.5	50.6	161.5	173.8	50.1	161.5

図表 13 許可病床数 (n=130) 【200床以上】

(単位：床)

	平成27年10月			平成28年10月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	459.8	235.1	404.0	457.9	236.6	404.0
療養病床	4.6	19.1	0.0	4.7	19.7	0.0
精神病床	15.9	27.3	0.0	15.4	26.8	0.0
結核病床	3.8	12.0	0.0	3.8	12.0	0.0
感染症病床	1.6	3.4	0.0	1.6	3.4	0.0
病院全体	485.7	244.6	421.5	483.4	246.5	420.5

2) 稼動病床数

稼動病床数は次のとおりである。

図表 14 稼動病床数 (n=367) 【全体】

(単位：床)

	平成27年10月			平成28年10月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	202.2	229.1	124.0	200.6	228.4	122.0
療養病床	22.6	43.0	0.0	23.0	44.0	0.0
精神病床	28.9	84.0	0.0	28.5	83.6	0.0
結核病床	1.1	5.3	0.0	1.1	5.3	0.0
感染症病床	0.6	2.2	0.0	0.6	2.2	0.0
病院全体	255.4	224.8	180.0	253.8	224.1	180.0

図表 15 稼動病床数 (n=157) 【99床以下】

(単位：床)

	平成27年10月			平成28年10月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	36.7	32.4	41.0	36.2	31.7	40.0
療養病床	36.9	54.6	0.0	37.3	55.7	0.0
精神病床	55.2	121.1	0.0	54.7	120.7	0.0
結核病床	0.0	–	0.0	0.0	–	0.0
感染症病床	0.1	0.5	0.0	0.1	0.5	0.0
病院全体	128.8	111.9	98.0	128.2	111.7	97.0

図表 16 稼動病床数 (n=80) 【100～199床】

(単位：床)

	平成27年10月			平成28年10月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	138.3	37.5	134.5	137.1	34.8	136.0
療養病床	24.3	33.8	0.0	25.0	35.3	0.0
精神病床	0.0	–	0.0	0.0	–	0.0
結核病床	0.7	3.8	0.0	0.7	3.8	0.0
感染症病床	0.3	1.1	0.0	0.2	0.9	0.0
病院全体	163.5	52.1	159.0	162.9	49.9	156.5

図表 17 稼動病床数 (n=130) 【200床以上】

(単位：床)

	平成27年10月			平成28年10月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	441.4	230.8	386.0	438.4	231.6	380.0
療養病床	4.3	18.9	0.0	4.4	19.5	0.0
精神病床	14.9	26.4	0.0	14.4	26.0	0.0
結核病床	2.7	8.2	0.0	2.6	8.2	0.0
感染症病床	1.6	3.4	0.0	1.6	3.4	0.0
病院全体	464.8	240.0	410.0	461.4	241.2	405.5

3) 病床利用率

病床利用率は次のとおりである。

図表 18 病床利用率【一般病床】

(単位：％)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	286	76.5	14.4	79.9	75.7	14.6	78.4
99床以下	90	74.4	18.0	79.7	72.6	18.9	77.4
100～199床	72	74.9	14.7	78.3	75.2	14.3	76.8
200床以上	124	79.0	10.4	80.4	78.2	10.1	79.3

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに一般病床の病床利用率について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 19 病床利用率【病院全体】

(単位：％)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	296	77.9	14.0	80.5	77.2	14.7	79.3
99床以下	113	78.9	16.8	84.7	78.1	18.5	84.4
100～199床	64	75.0	14.0	76.2	74.7	14.0	76.7
200床以上	119	78.4	10.8	80.1	77.7	10.4	78.3

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに病院全体の病床利用率について記入のあった施設を集計対象とした。

4) 平均在院日数

平均在院日数は次のとおりである。

図表 20 平均在院日数【一般病床】

(単位：日)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	285	24.9	57.7	15.0	25.2	73.3	14.7
99床以下	89	40.5	98.1	17.9	42.4	126.9	17.2
100～199床	73	23.0	28.7	18.3	22.6	29.8	17.5
200床以上	123	14.8	5.4	13.3	14.4	4.4	13.4

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに一般病床の平均在院日数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 21 平均在院日数【病院全体】

(単位：日)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	291	81.2	374.8	17.1	76.9	343.6	16.9
99床以下	109	185.7	599.4	34.0	175.3	548.8	36.2
100～199床	64	24.2	17.1	19.8	23.3	16.1	18.9
200床以上	118	15.5	6.1	14.0	15.1	5.4	13.7

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに病院全体の平均在院日数について記入のあった施設を集計対象とした。

⑨職員数

1) 職員数

1 施設あたりの平均職員数は次のとおりである。

図表 22 1 施設あたりの平均職員数 (n=333)【全体】

(単位：人)

	平成27年10月		平成28年10月	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
医師	57.7	12.8	58.6	13.3
歯科医師	2.3	0.6	2.4	0.6
保健師・助産師・看護師	196.3	12.0	199.2	12.3
准看護師	10.0	2.1	9.3	2.0
看護補助者	20.6	9.8	20.0	9.6
歯科衛生士	1.0	0.3	1.1	0.2
薬剤師	11.5	0.5	11.9	0.5
臨床検査技師	14.1	1.3	14.3	1.3
管理栄養士	3.6	0.3	3.7	0.4
理学療法士	11.2	0.1	11.7	0.2
作業療法士	5.8	0.1	6.1	0.1
言語聴覚士	2.5	0.1	2.5	0.1
医師事務作業補助者	4.5	3.1	4.8	3.2
MSW(社会福祉士等)	3.3	0.2	3.4	0.2
その他	57.6	13.3	59.0	13.4
合計	402.0	56.4	408.0	57.3

(注) すべての職員数について記入のあった 333 施設を集計対象とした。

図表 23 1施設あたりの平均職員数 (n=134) 【99床以下】

(単位：人)

	平成27年10月		平成28年10月	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
医師	6.4	3.7	6.3	3.5
歯科医師	0.1	0.1	0.1	0.0
保健師・助産師・看護師	42.3	3.9	42.9	4.1
准看護師	13.7	1.5	12.9	1.5
看護補助者	19.5	2.6	18.9	2.8
歯科衛生士	0.2	0.1	0.2	0.1
薬剤師	2.5	0.3	2.5	0.4
臨床検査技師	2.0	0.3	2.1	0.3
管理栄養士	1.7	0.1	1.8	0.1
理学療法士	7.1	0.1	7.0	0.1
作業療法士	4.9	0.1	5.1	0.1
言語聴覚士	1.6	0.0	1.6	0.0
医師事務作業補助者	0.7	0.2	0.8	0.2
MSW(社会福祉士等)	2.4	0.1	2.5	0.1
その他	18.7	2.8	19.3	2.7
合計	124.0	15.8	124.0	15.9

(注) すべての職員数について記入のあった 134 施設を集計対象とした。

図表 24 1施設あたりの平均職員数 (n=75) 【100～199床】

(単位：人)

	平成27年10月		平成28年10月	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
医師	17.2	5.5	17.3	5.5
歯科医師	0.3	0.1	0.3	0.1
保健師・助産師・看護師	98.1	9.1	99.8	9.5
准看護師	11.6	2.2	10.9	2.1
看護補助者	19.9	4.9	19.5	4.6
歯科衛生士	0.6	0.1	0.5	0.1
薬剤師	6.2	0.4	6.1	0.5
臨床検査技師	7.4	0.6	7.5	0.7
管理栄養士	2.8	0.1	3.0	0.1
理学療法士	12.1	0.1	13.0	0.1
作業療法士	5.7	0.1	5.7	0.1
言語聴覚士	2.1	0.1	2.1	0.1
医師事務作業補助者	2.9	1.2	3.2	1.4
MSW(社会福祉士等)	2.6	0.1	2.6	0.1
その他	39.7	7.0	41.8	7.4
合計	229.1	31.6	233.2	32.4

(注) すべての職員数について記入のあった 75 施設を集計対象とした。

図表 25 1 施設あたりの平均職員数 (n=124) 【200 床以上】

(単位：人)

	平成27年10月		平成28年10月	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
医師	137.7	27.2	140.1	28.5
歯科医師	5.9	1.4	6.1	1.5
保健師・助産師・看護師	422.2	22.3	428.2	22.7
准看護師	4.9	2.7	4.5	2.4
看護補助者	22.3	20.5	21.5	20.0
歯科衛生士	2.1	0.5	2.3	0.5
薬剤師	24.3	0.7	25.4	0.8
臨床検査技師	31.3	2.7	31.6	2.9
管理栄養士	6.1	0.6	6.1	0.8
理学療法士	15.0	0.2	16.0	0.2
作業療法士	6.8	0.1	7.3	0.1
言語聴覚士	3.6	0.2	3.8	0.2
医師事務作業補助者	9.5	7.3	10.2	7.4
MSW(社会福祉士等)	4.7	0.3	4.9	0.3
その他	110.4	28.5	112.4	28.6
合計	807.0	115.3	820.5	117.0

(注) すべての職員数について記入のあった 124 施設を集計対象とした。

2) 外来業務のみを担当する医師数

外来業務のみを担当する医師数は次のとおりである。

図表 26 外来業務のみを担当する医師数【常勤】(平成 28 年 10 月)

(単位：人)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	210	1.1	3.6	0.0
99床以下	82	0.5	1.6	0.0
100～199床	51	1.1	2.5	0.0
200床以上	77	1.8	5.2	0.0

(注) 外来業務のみを担当する医師数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 27 外来業務のみを担当する医師数【非常勤】(平成 28 年 10 月)

(単位：人)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	222	2.6	4.1	1.0
99床以下	89	1.3	2.7	0.3
100～199床	50	3.6	3.6	3.2
200床以上	83	3.4	5.1	0.9

(注) 外来業務のみを担当する医師数について記入のあった施設を集計対象とした。

3) 一般病棟勤務の看護師・准看護師数

一般病棟勤務の看護師・准看護師数は次のとおりである。

図表 28 一般病棟勤務の看護師数【常勤】

(単位：人)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	313	117.5	150.2	46.0	118.1	150.7	47.0
99床以下	127	13.4	13.7	12.0	13.2	13.6	12.0
100～199床	68	55.4	29.4	53.0	56.6	29.3	51.5
200床以上	118	265.4	153.0	229.0	266.3	153.6	235.5

(注) 平成27年10月、平成28年10月ともに一般病棟勤務の常勤の看護師数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 29 一般病棟勤務の看護師数【非常勤】

(単位：人)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	308	3.8	9.4	1.3	3.9	9.1	1.1
99床以下	124	1.3	2.4	0.0	1.3	2.5	0.0
100～199床	68	3.0	3.3	2.0	3.1	3.0	2.4
200床以上	116	7.0	14.4	3.0	7.2	13.8	3.0

(注) 平成27年10月、平成28年10月ともに一般病棟勤務の非常勤の看護師数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 30 一般病棟勤務の准看護師数【常勤】

(単位：人)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	313	3.1	4.7	1.0	2.8	4.3	1.0
99床以下	124	2.6	3.6	1.0	2.4	3.3	1.0
100～199床	70	5.7	6.4	4.0	5.2	5.7	3.0
200床以上	119	2.1	3.9	0.0	1.9	3.8	0.0

(注) 平成27年10月、平成28年10月ともに一般病棟勤務の常勤の准看護師数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 31 一般病棟勤務の准看護師数【非常勤】

(単位：人)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	308	0.5	1.5	0.0	0.5	1.4	0.0
99床以下	122	0.4	1.1	0.0	0.4	1.1	0.0
100～199床	68	0.4	0.7	0.0	0.4	0.8	0.0
200床以上	118	0.8	2.1	0.0	0.6	1.8	0.0

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに一般病棟勤務の非常勤の准看護師数について記入のあった施設を集計対象とした。

4) 短時間正職員制度利用者数（看護職員）

看護職員（看護師・准看護師）のうち、短時間正職員制度利用者数は次のとおりである。

200 床以上の病院では、短時間正職員制度利用者数は平均 11.0 人から平均 12.1 人と増加している。

図表 32 看護職員（看護師・准看護師）のうち、短時間正職員制度利用者数

(単位：人)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	278	5.2	13.0	0.0	5.7	13.7	0.0
99床以下	107	0.9	1.7	0.0	0.8	1.6	0.0
100～199床	62	2.6	5.4	0.5	3.2	5.8	1.0
200床以上	109	11.0	18.9	2.0	12.1	19.9	2.0

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに短時間正職員制度利用者数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 33 週 30 時間以上の短時間正職員制度利用者数

(単位：人)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	277	3.4	10.2	0.0	3.6	10.1	0.0
99床以下	107	0.7	1.6	0.0	0.7	1.4	0.0
100～199床	62	2.0	5.1	0.0	2.5	5.3	0.0
200床以上	108	6.8	15.1	0.0	7.0	15.0	0.0

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに週 30 時間以上の短時間正職員制度利用者数について記入のあった施設を集計対象とした。

5) 看護職員のうちの夜勤専従者数

看護職員（看護師・准看護師）のうち、夜勤専従者数は次のとおりである。

200 床以上の病院では、常勤の夜勤専従者は平均 1.9 人から平均 2.3 人とやや増加している。

図表 34 看護職員（看護師・准看護師）のうち、夜勤専従者数【常勤】

(単位：人)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	268	1.7	5.4	0.0	1.8	5.5	0.0
99床以下	104	1.8	6.1	0.0	1.7	5.9	0.0
100～199床	61	1.3	2.7	0.0	1.2	2.4	0.0
200床以上	103	1.9	5.9	0.0	2.3	6.4	0.0

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに、常勤の夜勤専従者数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 35 看護職員（看護師・准看護師）のうち、夜勤専従者数【非常勤】

(単位：人)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	261	0.3	1.1	0.0	0.5	1.4	0.0
99床以下	98	0.4	1.4	0.0	0.5	1.4	0.0
100～199床	60	0.3	0.9	0.0	0.4	1.1	0.0
200床以上	103	0.3	1.0	0.0	0.5	1.6	0.0

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに、非常勤の夜勤専従者数について記入のあった施設を集計対象とした。

6) 病棟専任（または担当）薬剤師数

病棟専任（または担当）薬剤師数は次のとおりである。

200 床以上の病院では、常勤の病棟専任（または担当）薬剤師数は平均 10.1 人から平均 11.0 人とやや増加している。

図表 36 病棟専任（または担当）薬剤師数【常勤】

(単位：人)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	274	4.6	7.7	1.0	4.9	8.6	1.0
99床以下	109	0.7	1.1	0.0	0.7	1.1	0.0
100～199床	62	2.3	2.6	1.5	2.3	2.6	2.0
200床以上	103	10.1	10.2	9.0	11.0	11.4	9.0

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに、常勤の病棟専任（または担当）薬剤師数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 37 病棟専任（または担当）薬剤師数【非常勤】

(単位：人)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	306	0.0	0.2	0.0	0.1	0.2	0.0
99床以下	121	0.0	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0
100～199床	72	0.0	0.2	0.0	0.1	0.3	0.0
200床以上	113	0.0	0.3	0.0	0.0	0.3	0.0

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに、非常勤の病棟専任（または担当）薬剤師数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 38 非常勤の薬剤師の実人数（平成 28 年 10 月）

(単位：人)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	332	0.9	2.0	0.0
99床以下	139	0.7	1.2	0.0
100～199床	74	0.9	2.0	0.0
200床以上	119	1.1	2.6	0.0

(注) 非常勤の薬剤師数について記入のあった施設を集計対象とした。

⑩入院患者数

平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の入院患者数は次のとおりである。

図表 39 1 か月間の入院患者数【全体】

(単位：人)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月			増減率
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	
①入院延べ患者数	298	6,842.3	6,057.8	4,849.0	6,776.7	6,028.5	4,911.5	-1.0%
②(うち)一般病棟における入院延べ患者数	246	5,737.6	5,821.7	3,455.0	5,604.1	5,784.6	3,281.5	-2.3%
③時間外・休日・深夜に入院した延べ患者数	298	124.4	358.8	28.0	130.9	354.5	29.0	5.2%
④救急搬送により緊急入院した延べ患者数	298	115.3	382.8	23.5	122.8	400.1	23.5	6.5%
⑤新入院患者数	298	378.8	463.0	190.0	386.5	479.0	205.0	2.0%
⑥退院患者数	298	389.9	475.2	199.0	384.8	476.9	197.5	-1.3%

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の入院患者数についてすべて記入のあった施設を集計対象とした。ただし、一般病棟がない施設もあるため、「②うち、一般病棟における入院延べ患者数」については一般病棟がある施設に限定した。

図表 40 1 か月間の入院患者数【99 床以下】

(単位：人)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月			増減率
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	
①入院延べ患者数	116	3,519.1	3,321.3	2,387.0	3,502.9	3,364.8	2,267.5	-0.5%
②(うち)一般病棟における入院延べ患者数	70	1,201.9	609.9	1,185.5	1,153.0	613.4	1,122.0	-4.1%
③時間外・休日・深夜に入院した延べ患者数	116	11.3	22.1	3.0	12.4	25.8	3.0	9.2%
④救急搬送により緊急入院した延べ患者数	116	7.8	13.6	3.0	11.5	38.6	3.0	47.8%
⑤新入院患者数	116	65.9	65.1	51.5	62.9	61.1	49.0	-4.6%
⑥退院患者数	116	66.0	63.2	49.5	62.3	59.9	47.0	-5.6%

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の入院患者数についてすべて記入のあった施設を集計対象とした。ただし、一般病棟がない施設もあるため、「②うち、一般病棟における入院延べ患者数」については一般病棟がある施設に限定した。

図表 41 1 か月間の入院患者数【100～199 床】

(単位：人)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月			増減率
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	
①入院延べ患者数	68	4,027.2	1,394.6	3,944.5	4,050.8	1,469.9	3,916.0	0.6%
②(うち)一般病棟における入院延べ患者数	65	2,662.3	1,135.8	2,717.0	2,577.4	1,160.9	2,690.0	-3.2%
③時間外・休日・深夜に入院した延べ患者数	68	57.9	121.9	26.0	61.5	121.2	26.0	6.1%
④救急搬送により緊急入院した延べ患者数	68	46.7	86.5	23.0	54.2	102.5	24.5	16.2%
⑤新入院患者数	68	194.4	143.2	175.0	197.6	165.3	187.0	1.6%
⑥退院患者数	68	200.7	155.6	177.5	202.6	177.4	187.5	0.9%

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の入院患者数についてすべて記入のあった施設を集計対象とした。ただし、一般病棟がない施設もあるため、「②うち、一般病棟における入院延べ患者数」については一般病棟がある施設に限定した。

図表 42 1 か月間の入院患者数【200 床以上】

(単位：人)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月			増減率
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	
①入院延べ患者数	114	11,903.1	6,490.5	10,848.5	11,734.0	6,515.4	10,686.5	-1.4%
②(うち)一般病棟における入院延べ患者数	111	10,398.8	5,822.3	9,572.0	10,183.5	5,858.8	9,317.0	-2.1%
③時間外・休日・深夜に入院した延べ患者数	114	279.1	537.7	131.0	292.9	526.4	133.0	5.0%
④救急搬送により緊急入院した延べ患者数	114	265.6	585.6	105.5	276.9	611.2	107.0	4.3%
⑤新入院患者数	114	807.3	490.7	708.5	828.4	507.1	732.0	2.6%
⑥退院患者数	114	832.4	498.3	732.0	821.7	506.0	724.0	-1.3%

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の入院患者数についてすべて記入のあった施設を集計対象とした。ただし、一般病棟がない施設もあるため、「②うち、一般病棟における入院延べ患者数」については一般病棟がある施設に限定した。

⑪外来患者数

平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の外来患者数は次のとおりである。

図表 43 1 か月間の外来患者数 (n=268)【全体】

	平成27年10月			平成28年10月			増減率
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	
①外来延べ患者数(人)	11,180.0	13,603.6	5,969.5	10,660.8	13,055.4	5,697.5	-4.6%
②初診の外来患者数(人)	1,086.1	1,205.6	714.0	1,013.8	1,107.4	677.0	-6.7%
③再診の外来延べ患者数(人)	9,971.7	12,608.5	5,281.5	9,530.4	12,098.7	4,979.0	-4.4%
④緊急自動車等により搬送された延べ患者数(人)	89.3	132.8	33.0	95.9	146.2	36.5	7.4%
⑤時間外・休日・深夜加算の算定件数(件)	259.1	404.7	91.0	280.6	453.6	94.0	8.3%
⑥時間外選定療養費の徴収件数(件)	29.1	137.7	0.0	29.7	130.9	0.0	1.9%

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の外来患者数についてすべて記入のあった施設を集計対象とした。

図表 44 1 か月間の外来患者数 (n=103) 【99 床以下】

	平成27年10月			平成28年10月			増減率
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	
①外来延べ患者数(人)	3,651.7	7,454.2	2,830.0	3,466.9	7,291.2	2,603.0	-5.1%
②初診の外来患者数(人)	405.1	680.7	207.0	386.0	663.9	186.0	-4.7%
③再診の外来延べ患者数(人)	3,157.5	6,962.5	2,416.0	2,995.6	6,778.6	2,310.0	-5.1%
④緊急自動車等により搬送された延べ患者数(人)	14.3	24.9	4.0	20.0	68.7	3.0	39.2%
⑤時間外・休日・深夜加算の算定件数(件)	63.0	264.7	14.0	65.1	252.5	17.0	3.3%
⑥時間外選定療養費の徴収件数(件)	0.0	0.3	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0%

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の外来患者数についてすべて記入のあった施設を集計対象とした。

図表 45 1 か月間の外来患者数 (n=62) 【100～199 床以下】

	平成27年10月			平成28年10月			増減率
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	
①外来延べ患者数(人)	6,841.0	3,274.0	5,969.5	6,510.6	3,149.6	5,681.0	-4.8%
②初診の外来患者数(人)	781.3	460.0	683.5	739.5	446.6	638.0	-5.4%
③再診の外来延べ患者数(人)	5,930.4	2,949.3	5,244.5	5,658.8	2,861.7	5,036.0	-4.6%
④緊急自動車等により搬送された延べ患者数(人)	68.0	76.5	36.5	74.6	93.0	41.5	9.8%
⑤時間外・休日・深夜加算の算定件数(件)	144.8	136.7	100.5	149.4	134.9	97.5	3.2%
⑥時間外選定療養費の徴収件数(件)	1.8	10.3	0.0	2.0	11.5	0.0	10.8%

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の外来患者数についてすべて記入のあった施設を集計対象とした。

図表 46 1 か月間の外来患者数 (n=103) 【200 床以上】

	平成27年10月			平成28年10月			増減率
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	
①外来延べ患者数(人)	21,320.3	15,809.4	16,774.0	20,352.9	15,148.6	15,768.0	-4.5%
②初診の外来患者数(人)	1,950.6	1,391.1	1,644.0	1,806.7	1,253.6	1,508.0	-7.4%
③再診の外来延べ患者数(人)	19,218.5	14,808.8	14,619.0	18,395.5	14,167.7	14,041.0	-4.3%
④緊急自動車等により搬送された延べ患者数(人)	177.2	168.2	126.0	184.6	179.0	130.0	4.2%
⑤時間外・休日・深夜加算の算定件数(件)	523.9	479.5	392.0	575.0	564.9	453.0	9.8%
⑥時間外選定療養費の徴収件数(件)	74.6	214.9	0.0	76.0	203.1	0.0	1.8%

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の外来患者数についてすべて記入のあった施設を集計対象とした。

⑫分娩件数

平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の分娩件数は次のとおりである。

図表 47 1 か月間の分娩件数

(単位：件)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	298	16.8	35.7	0.0	16.1	34.8	0.0
99床以下	114	3.9	28.9	0.0	3.5	26.2	0.0
100～199床	64	9.3	32.0	0.0	9.5	36.1	0.0
200床以上	120	33.1	37.2	23.0	31.5	35.6	25.0

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の分娩件数についてすべて記入のあった施設を集計対象とした。

⑬全身麻酔による手術件数

平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の全身麻酔による手術件数は次のとおりである。

図表 48 1 か月間の全身麻酔による手術件数

(単位：件)

	施設数(件)	平成27年10月			平成28年10月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体	309	81.4	123.5	26.0	79.1	121.8	24.0
99床以下	117	5.8	12.0	0.0	5.6	12.1	0.0
100～199床	70	25.7	25.0	21.0	25.2	25.8	16.5
200床以上	122	185.8	141.5	148.0	180.6	141.3	153.0

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の全身麻酔の件数についてすべて記入のあった施設を集計対象とした。

(2) 各診療報酬項目の施設基準の届出状況及び算定件数等

①施設基準の届出状況

施設基準の届出状況は次のとおりである。

図表 49 届出のある施設基準等（複数回答）

（単位：上段「件」、下段「%」）

	総数	総合入院 体制加算1	総合入院 体制加算2	総合入院 体制加算3	25対1急性 期看護補 助体制加 算(看護補 助者5割以 上)	25対1急性 期看護補 助体制加 算(看護補 助者5割未 満)	50対1急性 期看護補 助体制加 算	75対1急性 期看護補 助体制加 算	夜間30対1 急性期看 護補助体 制加算	夜間50対1 急性期看 護補助体 制加算	夜間100対 1急性期看 護補助体 制加算	夜間看護 体制加算 (急性期看 護補助体 制加算)	夜間看護 体制加算 (看護補助 加算)
全体	367	3	15	24	106	29	90	8	7	26	23	26	5
	100.0	0.8	4.1	6.5	28.9	7.9	24.5	2.2	1.9	7.1	6.3	7.1	1.4
99床以下	157	0	0	0	23	2	10	3	3	5	2	6	3
	100.0	0.0	0.0	0.0	14.6	1.3	6.4	1.9	1.9	3.2	1.3	3.8	1.9
100～199床	80	0	0	1	38	5	21	1	4	15	7	6	2
	100.0	0.0	0.0	1.3	47.5	6.3	26.3	1.3	5.0	18.8	8.8	7.5	2.5
200床以上	130	3	15	23	45	22	59	4	0	6	14	14	0
	100.0	2.3	11.5	17.7	34.6	16.9	45.4	3.1	0.0	4.6	10.8	10.8	0.0

	総数	看護職員 夜間12対1 配置加算1	看護職員 夜間12対1 配置加算2	看護職員 夜間16対1 配置加算	看護補助 加算1	看護補助 加算2	看護補助 加算3	夜間75対1 看護補助 加算	看護職員 配置加算	看護補助 者配置加 算	感染防止 対策加算 1・2	精神科リエ ンチーム加 算	栄養サポー トチーム加 算
全体	367	24	14	24	32	33	1	5	35	20	259	19	103
	100.0	6.5	3.8	6.5	8.7	9.0	0.3	1.4	9.5	5.4	70.6	5.2	28.1
99床以下	157	0	0	1	24	15	1	5	14	8	67	0	10
	100.0	0.0	0.0	0.6	15.3	9.6	0.6	3.2	8.9	5.1	42.7	0.0	6.4
100～199床	80	5	4	6	3	3	0	0	14	11	70	0	22
	100.0	6.3	5.0	7.5	3.8	3.8	0.0	0.0	17.5	13.8	87.5	0.0	27.5
200床以上	130	19	10	17	5	15	0	0	7	1	122	19	71
	100.0	14.6	7.7	13.1	3.8	11.5	0.0	0.0	5.4	0.8	93.8	14.6	54.6

	総数	栄養サポー トチーム加 算 歯科医師 連携加算	ハイリスク分娩 管理加算	呼吸ケアチ ーム加算	病棟薬剤 業務実施 加算1	病棟薬剤 業務実施 加算2	救命救急 入院料 注3 加算	脳卒中ケア ユニット入院医 療管理料	小児特定 集中治療 室管理料	総合周産 期特定集 中治療室 管理料	小児入院 医療管理 料1	小児入院 医療管理 料2	移植後患 者指導管 理料
全体	367	24	80	48	116	35	35	21	3	19	13	27	32
	100.0	6.5	21.8	13.1	31.6	9.5	9.5	5.7	0.8	5.2	3.5	7.4	8.7
99床以下	157	1	2	0	21	0	0	2	0	0	0	1	0
	100.0	0.6	1.3	0.0	13.4	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0
100～199床	80	2	7	1	23	0	0	3	0	2	2	0	2
	100.0	2.5	8.8	1.3	28.8	0.0	0.0	3.8	0.0	2.5	2.5	0.0	2.5
200床以上	130	21	71	47	72	35	35	16	3	17	11	26	30
	100.0	16.2	54.6	36.2	55.4	26.9	26.9	12.3	2.3	13.1	8.5	20.0	23.1

	総数	糖尿病透 析予防指 導管理料	院内リアー ジ実施料	がん患者指 導管理料1	がん患者指 導管理料2	がん患者指 導管理料3	画像診断 管理加算1	画像診断 管理加算2	手術におけ る休日加算 1	手術におけ る時間外加 算1	手術におけ る深夜加算 1	処置におけ る休日加算 1	処置におけ る時間外加 算1
全体	367	116	101	112	111	80	80	103	32	32	32	26	26
	100.0	31.6	27.5	30.5	30.2	21.8	21.8	28.1	8.7	8.7	8.7	7.1	7.1
99床以下	157	6	5	3	3	0	5	5	2	2	2	2	2
	100.0	3.8	3.2	1.9	1.9	0.0	3.2	3.2	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3
100～199床	80	29	20	13	13	4	8	15	2	2	2	2	2
	100.0	36.3	25.0	16.3	16.3	5.0	10.0	18.8	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
200床以上	130	81	76	96	95	76	67	83	28	28	28	22	22
	100.0	62.3	58.5	73.8	73.1	58.5	51.5	63.8	21.5	21.5	21.5	16.9	16.9

施設調査

	総数	処置における深夜加算 1	認知症ケア 加算1	薬剤管理 指導料	薬剤総合 評価調整 加算	特定薬剤 治療管理 料	歯科医療 機関連携 加算	周術期口 腔機能管 理料	周術期口 腔機能管 理後手術 加算	在宅患者 訪問看護・ 指導料3	在宅患者 訪問薬剤 管理指導 料	在宅患者 訪問褥瘡 管理指導 料	無回答
全体	367 100.0	26 7.1	24 6.5	271 73.8	62 16.9	140 38.1	45 12.3	59 16.1	65 17.7	47 12.8	41 11.2	8 2.2	35 9.5
99床以下	157 100.0	2 1.3	6 3.8	82 52.2	20 12.7	51 32.5	11 7.0	9 5.7	10 6.4	9 5.7	8 5.1	1 0.6	34 21.7
100～199床	80 100.0	2 2.5	3 3.8	70 87.5	11 13.8	25 31.3	8 10.0	8 10.0	10 12.5	8 10.0	8 10.0	3 3.8	0 0.0
200床以上	130 100.0	22 16.9	15 11.5	119 91.5	31 23.8	64 49.2	26 20.0	42 32.3	45 34.6	30 23.1	25 19.2	4 3.1	1 0.8

②届出時期

各施設基準の届出時期は次のとおりである。

図表 50 各診療報酬項目の施設基準の届出時期

	届出施設	平成28年3月以前		平成28年4月以降		無回答	
		施設数(件)	構成割合	施設数(件)	構成割合	施設数(件)	構成割合
総合入院体制加算1	3	0	0.0%	3	100.0%	0	0.0%
総合入院体制加算2	15	11	73.3%	4	26.7%	0	0.0%
総合入院体制加算3	24	14	58.3%	10	41.7%	0	0.0%
25対1急性期看護補助体制加算(看護補助者5割以上)	106	83	78.3%	20	18.9%	3	2.8%
25対1急性期看護補助体制加算(看護補助者5割未満)	29	17	58.6%	10	34.5%	2	6.9%
50対1急性期看護補助体制加算	90	76	84.4%	12	13.3%	2	2.2%
75対1急性期看護補助体制加算	8	8	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
夜間30対1急性期看護補助体制加算	7	5	71.4%	2	28.6%	0	0.0%
夜間50対1急性期看護補助体制加算	26	20	76.9%	4	15.4%	2	7.7%
夜間100対1急性期看護補助体制加算	23	19	82.6%	4	17.4%	0	0.0%
夜間看護体制加算(急性期看護補助体制加算)	26	8	30.8%	17	65.4%	1	3.8%
夜間看護体制加算(看護補助加算)	5	1	20.0%	4	80.0%	0	0.0%
看護職員夜間12対1配置加算1	24	2	8.3%	22	91.7%	0	0.0%
看護職員夜間12対1配置加算2	15	10	66.7%	5	33.3%	0	0.0%
看護職員夜間16対1配置加算	24	1	4.2%	23	95.8%	0	0.0%
看護補助加算1	32	29	90.6%	3	9.4%	0	0.0%
看護補助加算2	33	31	93.9%	2	6.1%	0	0.0%
看護補助加算3	1	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
夜間75対1看護補助加算	5	0	0.0%	5	100.0%	0	0.0%
看護職員配置加算	35	25	71.4%	8	22.9%	2	5.7%
看護補助者配置加算	20	16	80.0%	3	15.0%	1	5.0%
感染防止対策加算1・2	259	238	91.9%	11	4.2%	10	3.9%
精神科リエゾンチーム加算	19	11	57.9%	6	31.6%	2	10.5%
栄養サポートチーム加算	103	90	87.4%	11	10.7%	2	1.9%
ハイリスク分娩管理加算	80	78	97.5%	0	0.0%	2	2.5%
呼吸ケアチーム加算	48	44	91.7%	2	4.2%	2	4.2%
病棟薬剤業務実施加算1	116	89	76.7%	23	19.8%	4	3.4%
救命救急入院料 注3加算	35	34	97.1%	1	2.9%	0	0.0%
脳卒中ケアユニット入院医療管理料	21	19	90.5%	1	4.8%	1	4.8%
小児特定集中治療室管理料	3	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
総合周産期特定集中治療室管理料	19	17	89.5%	1	5.3%	1	5.3%
小児入院医療管理料1	13	13	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
小児入院医療管理料2	27	23	85.2%	1	3.7%	3	11.1%
移植後患者指導管理料	32	31	96.9%	1	3.1%	0	0.0%
糖尿病透析予防指導管理料	116	106	91.4%	8	6.9%	2	1.7%
院内トリアージ実施料	101	95	94.1%	3	3.0%	3	3.0%
がん患者指導管理料1	112	106	94.6%	2	1.8%	4	3.6%
がん患者指導管理料2	111	104	93.7%	3	2.7%	4	3.6%
がん患者指導管理料3	80	67	83.8%	8	10.0%	5	6.3%
画像診断管理加算1	80	72	90.0%	3	3.8%	5	6.3%
画像診断管理加算2	103	96	93.2%	2	1.9%	5	4.9%
手術における休日加算1	32	28	87.5%	2	6.3%	2	6.3%
手術における時間外加算1	32	28	87.5%	2	6.3%	2	6.3%
手術における深夜加算1	32	28	87.5%	2	6.3%	2	6.3%
処置における休日加算1	26	22	84.6%	2	7.7%	2	7.7%
処置における時間外加算1	26	22	84.6%	2	7.7%	2	7.7%
処置における深夜加算1	26	22	84.6%	2	7.7%	2	7.7%
薬剤管理指導料	271	243	89.7%	8	3.0%	20	7.4%
在宅患者訪問褥瘡管理指導料	8	5	62.5%	1	12.5%	2	25.0%

③算定件数

各診療報酬項目の算定件数は次のとおりである。

1) 精神科リエゾンチーム加算

図表 51 精神科リエゾンチーム加算の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	12	27.6	27.0	26.5	17	27.8	26.4	18.0
99床以下	0	－	－	－	0	－	－	－
100～199床	0	－	－	－	0	－	－	－
200床以上	12	27.6	27.0	26.5	17	27.8	26.4	18.0

（注）平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

2) 栄養サポートチーム加算

図表 52 栄養サポートチーム加算の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	91	38.2	42.5	28.0	97	40.5	43.6	26.0
99床以下	8	7.7	11.2	1.1	9	29.4	29.7	24.0
100～199床	20	42.8	48.5	26.5	21	38.0	41.2	26.0
200床以上	63	40.6	41.9	31.0	67	42.8	46.1	26.0

（注）平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 53 栄養サポートチーム加算 歯科医師連携加算の算定件数（平成28年10月）
（届出施設）

（単位：件）

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	23	31.6	27.0	25.0
99床以下	0	－	－	－
100～199床	2	18.0	22.6	18.0
200床以上	21	32.9	27.5	25.0

（注）平成28年10月1か月間の算定件数について記入のあった施設を集計対象とした。

3) ハイリスク分娩管理加算

図表 54 ハイリスク分娩管理加算の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	74	23.0	43.7	8.0	74	25.6	44.2	9.0
99床以下	1	26.0	—	26.0	1	17.0	—	17.0
100～199床	6	66.7	102.0	6.0	6	57.0	80.3	10.5
200床以上	67	19.0	33.7	8.0	67	22.9	39.7	9.0

（注）平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

4) 呼吸ケアチーム加算

図表 55 呼吸ケアチーム加算の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	46	2.9	4.6	1.0	46	2.9	3.8	1.5
99床以下	0	—	—	—	0	—	—	—
100～199床	1	0.0	—	0.0	1	3.0	—	3.0
200床以上	45	3.0	4.6	1.0	45	2.9	3.9	1.0

（注）平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

5) 病棟薬剤業務実施加算

図表 56 病棟薬剤業務実施加算1の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	99	758.3	869.4	424.0	106	828.7	846.9	502.0
99床以下	15	117.5	97.3	154.0	16	153.9	88.5	145.0
100～199床	18	276.3	218.2	292.5	22	340.4	171.0	356.0
200床以上	66	1,035.3	942.5	811.0	68	1,145.5	907.8	941.0

（注）平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 57 病棟薬剤業務実施加算2の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	33	257.8	399.5	133.0
99床以下	0	—	—	—
100～199床	0	—	—	—
200床以上	33	257.8	399.5	133.0

（注）平成28年10月1か月間の算定件数について記入のあった施設を集計対象とした。

6) 救命救急入院料 注3 加算

図表 58 救命救急入院料 注3 加算の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	33	144.6	134.7	92.0	34	164.5	181.1	108.5
99床以下	0	-	-	-	0	-	-	-
100～199床	0	-	-	-	0	-	-	-
200床以上	33	144.6	134.7	92.0	34	164.5	181.1	108.5

（注）平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

7) 脳卒中ケアユニット入院医療管理料

図表 59 脳卒中ケアユニット入院医療管理料の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	18	50.2	49.7	31.5	19	62.0	51.2	39.0
99床以下	0	-	-	-	1	92.0	-	92.0
100～199床	3	73.7	83.5	28.0	3	71.0	84.3	30.0
200床以上	15	45.5	43.1	35.0	15	58.2	47.5	39.0

（注）平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

8) 小児特定集中治療室管理料

図表 60 小児特定集中治療室管理料の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	2	67.0	46.7	67.0	2	57.5	29.0	57.5
99床以下	0	-	-	-	0	-	-	-
100～199床	0	-	-	-	0	-	-	-
200床以上	2	67.0	46.7	67.0	2	57.5	29.0	57.5

（注）平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

9) 総合周産期特定集中治療室管理料

図表 61 総合周産期特定集中治療室管理料の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	17	223.8	412.3	61.0	17	224.5	386.5	60.0
99床以下	0	—	—	—	0	—	—	—
100～199床	2	393.0	55.2	393.0	2	434.0	43.8	434.0
200床以上	15	201.3	435.2	56.0	15	196.5	404.3	49.0

（注）平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

10) 小児入院医療管理料

図表 62 小児入院医療管理料1の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	12	601.3	946.7	190.5	12	691.4	1074.4	178.0
99床以下	0	—	—	—	0	—	—	—
100～199床	2	855.0	922.1	855.0	2	1,066.0	1,265.7	1,066.0
200床以上	10	550.6	991.8	168.5	10	616.5	1,093.4	176.0

（注）平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 63 小児入院医療管理料2の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	25	395.6	401.2	147.0	26	433.5	421.5	177.0
99床以下	1	991.0	—	991.0	1	1,218.0	—	1,218.0
100～199床	0	—	—	—	0	—	—	—
200床以上	24	370.8	389.8	142.0	25	402.2	398.0	164.0

（注）平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

11) 移植後患者指導管理料

図表 64 移植後患者指導管理料の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	30	61.4	110.7	11.0	31	69.7	127.2	10.0
99床以下	0	-	-	-	0	-	-	-
100～199床	2	12.0	12.7	12.0	2	12.5	16.3	12.5
200床以上	28	64.9	113.9	11.0	29	73.7	130.7	10.0

（注）平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

12) 糖尿病透析予防指導管理料

図表 65 糖尿病透析予防指導管理料の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	105	6.3	11.6	2.0	106	6.2	9.6	2.0
99床以下	3	4.7	8.1	0.0	3	5.7	9.8	0.0
100～199床	25	5.6	10.1	1.0	26	5.3	7.4	2.5
200床以上	77	6.6	12.2	2.0	77	6.5	10.3	2.0

（注）平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

13) 院内トリアージ実施料

図表 66 院内トリアージ実施料の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	92	169.9	324.3	28.0	93	200.5	351.9	41.0
99床以下	4	463.0	926.0	0.0	4	441.0	882.0	0.0
100～199床	16	22.8	72.5	3.5	16	8.8	14.4	0.0
200床以上	72	186.4	295.7	49.5	73	229.3	336.9	86.0

（注）平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

14) がん患者指導管理料

図表 67 がん患者指導管理料 1 の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	105	7.3	13.7	1.0	105	8.8	13.3	3.0
99床以下	2	0.0	－	0.0	2	0.0	－	0.0
100～199床	11	2.1	3.6	1.0	11	2.5	2.9	2.0
200床以上	92	8.1	14.5	1.0	92	9.7	13.9	3.5

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 68 がん患者指導管理料 2 の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	101	4.5	9.2	0.0	101	5.6	10.5	1.0
99床以下	2	0.0	－	0.0	2	0.0	－	0.0
100～199床	11	3.4	6.8	0.0	11	1.7	2.9	0.0
200床以上	88	4.7	9.6	1.0	88	6.2	11.0	2.0

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 69 がん患者指導管理料 3 の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	73	13.8	22.3	6.0	75	16.5	25.1	8.0
99床以下	0	－	－	－	0	－	－	－
100～199床	4	9.3	6.8	10.5	4	7.5	5.8	8.0
200床以上	69	14.0	22.9	6.0	71	17.1	25.7	8.0

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

15) 画像診断管理加算

図表 70 画像診断管理加算 1 の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	76	763.5	1013.8	369.5	75	826.6	1025.7	454.0
99床以下	4	189.8	378.2	1.0	3	418.3	292.2	382.0
100～199床	7	246.3	305.0	29.0	8	349.1	295.0	451.5
200床以上	65	854.5	1063.4	483.0	64	905.4	1,086.3	470.0

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 71 画像診断管理加算 2 の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	96	1,544.3	1,078.6	1,365.5	96	1,500.2	1,069.0	1,361.0
99床以下	3	356.3	203.1	406.0	3	310.0	280.7	383.0
100～199床	14	400.5	240.6	444.5	14	408.6	251.1	421.5
200床以上	79	1,792.1	1,027.1	1,822.0	79	1,738.8	1,026.3	1,752.0

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

16) 手術における休日・時間外・深夜加算 1

図表 72 手術における休日加算 1 の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	27	7.7	10.7	4.0	27	7.9	9.2	4.0
99床以下	2	5.5	4.9	5.5	2	7.5	10.6	7.5
100～199床	2	6.5	9.2	6.5	2	4.5	4.9	4.5
200床以上	23	8.0	11.4	4.0	23	8.2	9.6	4.0

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 73 手術における時間外加算 1 の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	28	8.3	11.0	3.0	28	8.6	11.7	3.0
99床以下	2	4.5	2.1	4.5	2	6.0	1.4	6.0
100～199床	2	8.5	2.1	8.5	2	4.5	2.1	4.5
200床以上	24	8.6	11.8	3.0	24	9.1	12.5	3.0

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 74 手術における深夜加算 1 の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	27	5.7	6.6	4.0	27	5.9	7.6	3.0
99床以下	2	2.0	2.8	2.0	2	3.0	2.8	3.0
100～199床	2	1.5	0.7	1.5	2	1.0	–	1.0
200床以上	23	6.3	6.9	5.0	23	6.6	8.0	3.0

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

17) 処置における休日・時間外・深夜加算 1

図表 75 処置における休日加算 1 の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	23	3.0	6.6	0.0	23	2.5	4.8	0.0
99床以下	2	0.0	–	0.0	2	0.0	–	0.0
100～199床	2	0.5	0.7	0.5	2	0.0	–	0.0
200床以上	19	3.6	7.2	0.0	19	3.1	5.2	0.0

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 76 処置における時間外加算 1 の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	23	2.8	6.3	0.0	23	1.9	3.5	0.0
99床以下	2	0.0	–	0.0	2	0.0	–	0.0
100～199床	2	1.0	1.4	1.0	2	0.5	0.7	0.5
200床以上	19	3.3	6.9	1.0	19	2.3	3.8	0.0

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 77 処置における深夜加算 1 の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	22	1.7	4.1	0.0	23	86.7	409.9	0.0
99床以下	2	0.0	–	0.0	2	0.5	0.7	0.5
100～199床	2	0.0	–	0.0	2	0.0	–	0.0
200床以上	18	2.1	4.5	0.5	19	104.8	450.9	0.0

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

18) 認知症ケア加算 1

図表 78 認知症ケア加算 1 の算定件数（届出施設）（平成 28 年 10 月）

（単位：件）

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	18	302.3	676.4	72.0
99床以下	3	1,182.3	1,507.5	616.0
100～199床	3	244.3	374.9	57.0
200床以上	12	96.8	100.2	59.5

（注）平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数について記入のあった施設を集計対象とした。

19) 薬剤管理指導料

図表 79 薬剤管理指導料の算定件数（届出施設）

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	251	342.0	470.3	167.0	251	362.1	494.6	180.0
99床以下	73	77.9	105.4	32.0	73	83.7	103.1	51.0
100～199床	66	149.9	154.5	80.0	66	157.1	170.6	98.5
200床以上	112	627.5	571.7	497.0	112	664.3	599.1	489.5

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

20) 薬剤総合評価調整加算

図表 80 薬剤総合評価調整加算の算定件数（平成 28 年 10 月）

（単位：件）

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	62	15.3	113.2	0.0
99床以下	20	1.3	1.8	0.0
100～199床	11	0.5	1.2	0.0
200床以上	31	29.5	160.1	0.0

（注）平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 81 薬剤総合評価調整加算の算定件数（平成 28 年 10 月）（0 除く）

（単位：件）

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	22	43.1	189.6	2.0
99床以下	9	2.9	1.7	2.0
100～199床	3	2.0	1.7	1.0
200床以上	10	91.6	281.2	2.0

（注）平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数について「0」という回答を除いた施設を集計対象とした。

21) 特定薬剤治療管理料

図表 82 特定薬剤治療管理料の算定件数

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	136	110.1	247.5	26.0	139	107.4	236.6	28.0
99床以下	47	27.7	59.9	7.0	50	27.6	53.4	9.0
100～199床	25	19.8	22.3	13.0	25	17.9	20.8	10.0
200床以上	64	206.0	332.9	72.5	64	204.7	320.0	73.5

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

22) 歯科医療機関連携加算（診療情報提供料 I の加算）

図表 83 歯科医療機関連携加算（診療情報提供料 I の加算）の算定件数

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	44	0.8	3.8	0.0	44	1.4	5.5	0.0
99床以下	10	0.0	—	0.0	10	0.2	0.6	0.0
100～199床	8	3.3	8.8	0.0	8	4.3	12.0	0.0
200床以上	26	0.3	0.8	0.0	26	1.0	2.8	0.0

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

23) 周術期口腔機能管理料

図表 84 周術期口腔機能管理料の算定件数

（単位：件）

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	58	45.7	87.1	5.0	59	59.9	102.9	6.0
99床以下	9	0.0	—	0.0	9	0.0	—	0.0
100～199床	8	2.3	4.5	0.0	8	2.4	3.7	0.0
200床以上	41	64.2	98.0	26.0	42	83.6	113.8	32.5

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

24) 周術期口腔機能管理後手術加算

図表 85 周術期口腔機能管理後手術加算の算定件数

(単位：件)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	55	7.9	13.7	0.0	57	10.2	15.9	1.0
99床以下	9	0.0	－	0.0	10	0.1	0.3	0.0
100～199床	8	0.6	1.8	0.0	8	1.1	2.2	0.0
200床以上	38	11.3	15.3	3.5	39	14.6	17.5	6.0

(注) 平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

25) 在宅患者訪問看護・指導料3

図表 86 在宅患者訪問看護・指導料3の算定件数

(単位：件)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	45	0.0	0.2	0.0	47	0.2	0.7	0.0
99床以下	8	0.0	－	0.0	9	0.0	－	0.0
100～199床	7	0.0	－	0.0	8	0.1	0.4	0.0
200床以上	30	0.1	0.3	0.0	30	0.2	0.8	0.0

(注) 平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

26) 在宅患者訪問薬剤管理指導料

図表 87 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定件数

(単位：件)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	41	0.0	－	0.0	41	0.1	0.9	0.0
99床以下	8	0.0	－	0.0	8	0.0	－	0.0
100～199床	8	0.0	－	0.0	8	0.8	2.1	0.0
200床以上	25	0.0	－	0.0	25	0.0	－	0.0

(注) 平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

27) 在宅患者訪問褥瘡管理指導料

図表 88 在宅患者訪問褥瘡管理指導料の算定件数

(単位：件)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	6	0.0	－	0.0	6	0.0	－	0.0
99床以下	1	0.0	－	0.0	1	0.0	－	0.0
100～199床	3	0.0	－	0.0	3	0.0	－	0.0
200床以上	2	0.0	－	0.0	2	0.0	－	0.0

(注) 平成27年10月、平成28年10月1か月間の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

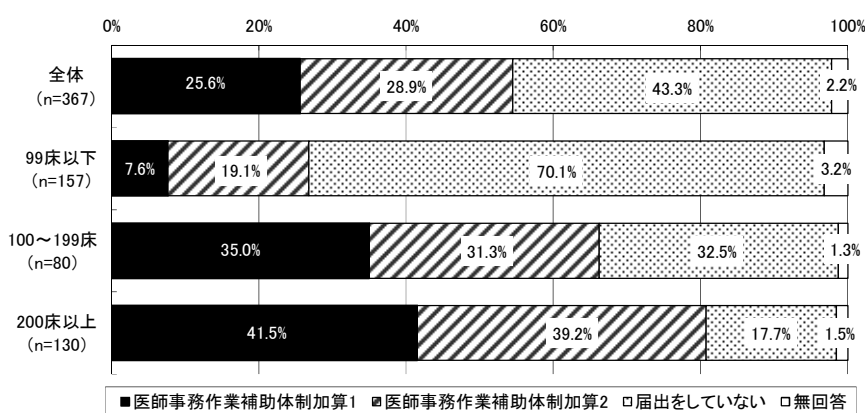
④医師事務作業補助体制加算

1) 医師事務作業補助体制加算の届出状況

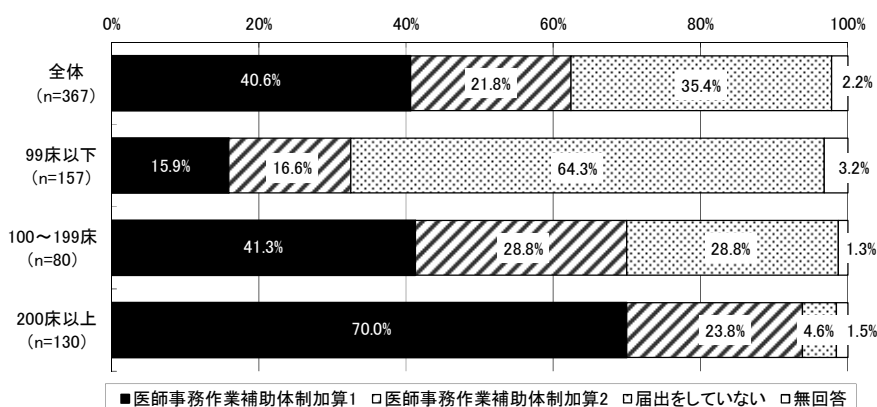
平成 28 年 10 月の医師事務作業補助体制加算の届出状況をみると、平成 27 年 10 月と比較して、「医師事務作業補助体制加算 1」の割合が高くなり、「届出をしていない」の割合が低くなった。

病床規模の大きい施設ほど「医師事務作業補助体制加算 1」と「医師事務作業補助体制加算 2」を合わせた割合が高くなる傾向がみられた。

図表 89 医師事務作業補助体制加算の届出状況（平成 27 年 10 月）



図表 90 医師事務作業補助体制加算の届出状況（平成 28 年 10 月）



図表 91 医師事務作業補助体制加算の届出状況（内訳）（平成 27 年 10 月）

	医師事務作業補助体制加算1		医師事務作業補助体制加算2		届出なし		無回答		全体	
	施設数(件)	構成割合	施設数(件)	構成割合	施設数(件)	構成割合	施設数(件)	構成割合	施設数(件)	構成割合
100対1	2	0.5%	6	1.6%	-	-	-	-	8	2.2%
75対1	10	2.7%	9	2.5%	-	-	-	-	19	5.2%
50対1	10	2.7%	21	5.7%	-	-	-	-	31	8.4%
40対1	9	2.5%	16	4.4%	-	-	-	-	25	6.8%
30対1	4	1.1%	13	3.5%	-	-	-	-	17	4.6%
25対1	25	6.8%	19	5.2%	-	-	-	-	44	12.0%
20対1	10	2.7%	8	2.2%	-	-	-	-	18	4.9%
15対1	24	6.5%	12	3.3%	-	-	-	-	36	9.8%
無回答	0	0.0%	2	0.5%	-	-	-	-	2	0.5%
届出施設合計	94	25.6%	106	28.9%	-	-	-	-	200	54.5%
届出なし	-	-	-	-	159	43.3%	-	-	159	43.3%
無回答	-	-	-	-	-	-	8	2.2%	8	2.2%
全体	94	25.6%	106	28.9%	159	43.3%	8	2.2%	367	100.0%

図表 92 医師事務作業補助体制加算の届出状況（内訳）（平成 28 年 10 月）

	医師事務作業補助体制加算1		医師事務作業補助体制加算2		届出なし		無回答		全体	
	施設数(件)	構成割合	施設数(件)	構成割合	施設数(件)	構成割合	施設数(件)	構成割合	施設数(件)	構成割合
100対1	5	1.4%	5	1.4%	-	-	-	-	10	2.7%
75対1	15	4.1%	9	2.5%	-	-	-	-	24	6.5%
50対1	18	4.9%	17	4.6%	-	-	-	-	35	9.5%
40対1	18	4.9%	14	3.8%	-	-	-	-	32	8.7%
30対1	10	2.7%	8	2.2%	-	-	-	-	18	4.9%
25対1	21	5.7%	12	3.3%	-	-	-	-	33	9.0%
20対1	31	8.4%	5	1.4%	-	-	-	-	36	9.8%
15対1	31	8.4%	9	2.5%	-	-	-	-	40	10.9%
無回答	0	0.0%	1	0.3%	-	-	-	-	1	0.3%
届出施設合計	149	40.6%	80	21.8%	-	-	-	-	229	62.4%
届出なし	-	-	-	-	130	35.4%	-	-	130	35.4%
無回答	-	-	-	-	-	-	8	2.2%	8	2.2%
全体	149	40.6%	80	21.8%	130	35.4%	8	2.2%	367	100.0%

図表 93 医師事務作業補助体制加算の届出状況（内訳）と届出時期
【特定機能病院】（平成 28 年 10 月）

	施設数(件)	構成割合		施設数(件)	構成割合
医師事務作業補助体制加算1	17	94.4%	平成28年4月	7	41.2%
100対1	2	11.1%	平成28年5月	2	11.8%
75対1	5	27.8%	平成28年6月	2	11.8%
50対1	2	11.1%	平成28年7月	2	11.8%
40対1	6	33.3%	平成28年8月	1	5.9%
30対1	0	0.0%	平成28年9月	2	11.8%
25対1	2	11.1%	平成28年10月	1	5.9%
20対1	0	0.0%	合計	17	100.0%
15対1	0	0.0%			
届出なし	1	5.6%			
合計	18	100.0%			

2) 医師事務作業補助者の配置人数

図表 94 医師事務作業補助者の配置人数（届出施設、n=221）【病院全体】

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
外来	7.0	9.4	3.0
病棟	2.0	4.0	0.0
医局・事務室等	2.9	6.3	1.0
合計	11.9	12.1	8.0

（注）医師事務作業補助者の配置人数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 95 医師事務作業補助者の配置人数（届出施設、n=50）【99 床以下】

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
外来	1.3	1.6	1.0
病棟	0.7	0.9	0.3
医局・事務室等	0.7	1.0	0.0
合計	2.7	1.4	2.0

（注）医師事務作業補助者の配置人数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 96 医師事務作業補助者の配置人数（届出施設、n=55）【100～199 床】

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
外来	3.6	3.7	3.0
病棟	1.3	1.9	0.0
医局・事務室等	1.4	2.4	0.2
合計	6.3	4.4	5.0

（注）医師事務作業補助者の配置人数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 97 医師事務作業補助者の配置人数（届出施設、n=116）【200 床以上】

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
外来	11.1	11.2	8.4
病棟	3.0	5.1	0.0
医局・事務室等	4.6	8.2	2.0
合計	18.6	13.2	15.9

（注）医師事務作業補助者の配置人数について記入のあった施設を集計対象とした。

3) 療養病棟に配置されている医師事務作業補助者数

図表 98 療養病棟に配置されている医師事務作業補助者数（届出施設）【病院全体】

(単位：人)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
常勤	23	0.7	1.9	0.0	25	0.8	3.0	0.0
非常勤	22	0.1	0.3	0.0	24	0.1	0.3	0.0

(注)平成27年10月、平成28年10月の医師事務作業補助者数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 99 療養病棟に配置されている医師事務作業補助者数（届出施設）【99床以下】

(単位：人)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
常勤	9	0.2	0.4	0.0	11	0.2	0.4	0.0
非常勤	9	0.0	-	0.0	11	0.0	-	0.0

(注)平成27年10月、平成28年10月の医師事務作業補助者数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 100 療養病棟に配置されている医師事務作業補助者数（届出施設）【100～199床】

(単位：人)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
常勤	10	1.2	2.8	0.0	10	1.8	4.7	0.0
非常勤	10	0.2	0.4	0.0	10	0.2	0.4	0.0

(注)平成27年10月、平成28年10月の医師事務作業補助者数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 101 療養病棟に配置されている医師事務作業補助者数（届出施設）【200床以上】

(単位：人)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
常勤	4	0.3	0.5	0.0	4	0.3	0.5	0.0
非常勤	3	0.0	-	0.0	3	0.0	-	0.0

(注)平成27年10月、平成28年10月の医師事務作業補助者数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

4) 精神病棟に配置されている医師事務作業補助者数

図表 102 精神病棟に配置されている医師事務作業補助者数（届出施設）【病院全体】

(単位：人)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
常勤	27	0.0	0.2	0.0	28	0.1	0.3	0.0
非常勤	27	0.1	0.3	0.0	29	0.3	0.7	0.0

(注)平成27年10月、平成28年10月の医師事務作業補助者数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 103 精神病棟に配置されている医師事務作業補助者数（届出施設）【99床以下】

(単位：人)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
常勤	5	0.2	0.4	0.0	5	0.2	0.4	0.0
非常勤	5	0.0	-	0.0	6	0.7	1.2	0.0

(注)平成27年10月、平成28年10月の医師事務作業補助者数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 104 精神病棟に配置されている医師事務作業補助者数（届出施設）【100～199床】

(単位：人)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
常勤	0	-	-	-	0	-	-	-
非常勤	0	-	-	-	0	-	-	-

(注)平成27年10月、平成28年10月の医師事務作業補助者数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 105 精神病棟に配置されている医師事務作業補助者数（届出施設）【200床以上】

(単位：人)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
常勤	22	0.0	-	0.0	23	0.1	0.2	0.0
非常勤	22	0.1	0.3	0.0	23	0.2	0.5	0.0

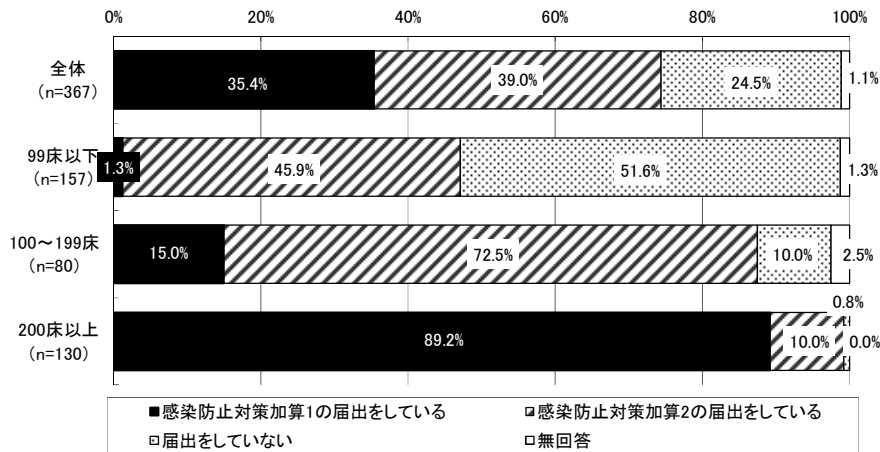
(注)平成27年10月、平成28年10月の医師事務作業補助者数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

⑤感染防止対策加算

1) 感染防止対策加算の届出状況

平成 28 年 10 月の感染防止対策加算の届出状況をみると、病床規模の大きい施設ほど「感染防止対策加算 1 の届出をしている」の割合が高かった。

図表 106 感染防止対策加算の届出状況（平成 28 年 10 月）



2) 感染防止対策部門に配置されている職員数（実人数）

平成 28 年 10 月時点で感染防止対策部門に配置されている職員数は次のとおりである。

図表 107 感染防止対策部門に配置されている職員数（感染防止対策加算届出施設、n=236）
【病院全体】

（単位：人）

	専従			専任		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
医師	0.1	0.4	0.0	1.6	1.1	1.0
看護師	0.6	0.7	0.0	1.7	2.4	1.0
薬剤師	0.0	0.1	0.0	1.3	0.6	1.0
臨床検査技師	0.0	0.1	0.0	1.3	0.6	1.0
その他	0.1	0.4	0.0	1.0	2.2	0.0
合計	0.7	1.2	0.5	6.9	5.0	5.0

（注）感染防止対策部門に配置されている職員数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 108 感染防止対策部門に配置されている職員数（感染防止対策加算届出施設、n=61）
【99 床以下】

（単位：人）

	専従			専任		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
医師	0.0	－	0.0	1.6	0.8	1.0
看護師	0.0	0.1	0.0	3.0	3.1	2.0
薬剤師	0.0	－	0.0	1.1	0.3	1.0
臨床検査技師	0.0	－	0.0	1.2	0.5	1.0
その他	0.0	－	0.0	1.9	3.0	0.0
合計	0.0	0.1	0.0	8.8	6.2	6.0

（注）感染防止対策部門に配置されている職員数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 109 感染防止対策部門に配置されている職員数（感染防止対策加算届出施設、n=60）
【100～199 床】

（単位：人）

	専従			専任		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
医師	0.0	－	0.0	1.6	1.1	1.0
看護師	0.2	0.4	0.0	2.4	2.6	1.0
薬剤師	0.0	0.1	0.0	1.2	0.5	1.0
臨床検査技師	0.0	－	0.0	1.2	0.4	1.0
その他	0.0	－	0.0	1.5	2.4	0.0
合計	0.2	0.4	0.0	7.7	5.5	5.0

（注）感染防止対策部門に配置されている職員数について記入のあった施設を集計対象とした。

図表 110 感染防止対策部門に配置されている職員数（感染防止対策加算届出施設、n=115）
【200 床以上】

（単位：人）

	専従			専任		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
医師	0.1	0.5	0.0	1.7	1.2	1.0
看護師	1.1	0.6	1.0	0.6	1.0	0.0
薬剤師	0.0	0.1	0.0	1.5	0.7	1.0
臨床検査技師	0.0	0.2	0.0	1.4	0.8	1.0
その他	0.2	0.5	0.0	0.3	1.2	0.0
合計	1.4	1.4	1.0	5.5	3.3	5.0

（注）感染防止対策部門に配置されている職員数について記入のあった施設を集計対象とした。

3) 感染防止対策加算 1・2 の算定件数

感染防止対策加算 1・2 の算定件数をみると、200 床以上の病院では平成 28 年 10 月の算定件数は平成 27 年 10 月と比較して増加している。

図表 111 感染防止対策加算 1・2 の算定件数（届出施設）

（単位：件）

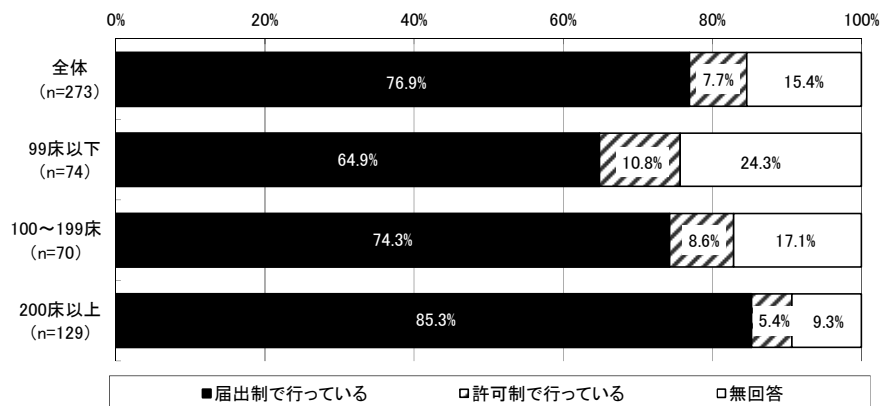
	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	224	337.6	373.8	192.0	229	358.7	476.2	190.0
99床以下	52	52.5	47.9	42.0	54	51.4	40.2	44.0
100～199床	62	155.7	77.2	149.0	64	154.2	83.0	144.5
200床以上	110	575.0	408.7	481.0	111	626.2	567.8	483.0

（注）平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月の感染防止対策加算 1・2 の算定件数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

4) 特定抗菌薬についての体制

特定抗菌薬についての体制をみると、「届出制で行っている」が過半数となった。特に 200 床以上では 85.3%と多かった。

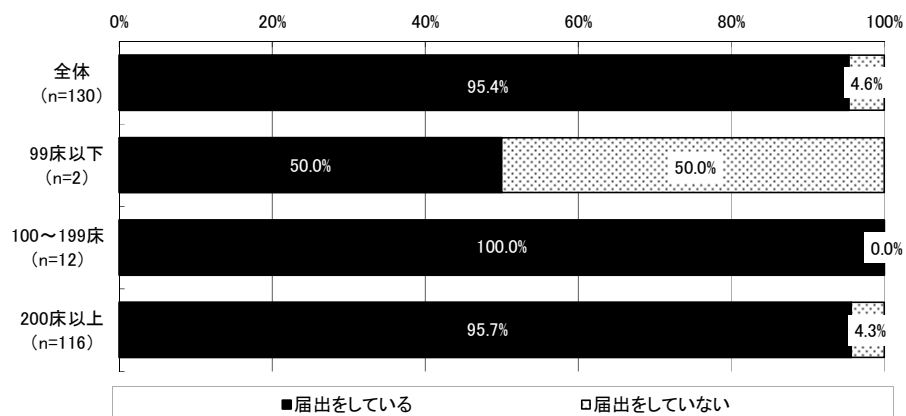
図表 112 特定抗菌薬についての体制（届出施設）



5) 感染防止対策地域連携加算の届出状況

感染防止対策地域連携加算の届出状況をみると、200 床以上では「届出をしている」が 95.7%であった。

図表 113 感染防止対策地域連携加算の届出状況（感染防止対策加算 1 の届出施設）



6) 感染防止対策地域連携加算の算定にあたり、具体的な取組・効果

感染防止対策地域連携加算の算定にあたり、具体的な取組・効果として、以下の内容が挙げられた。

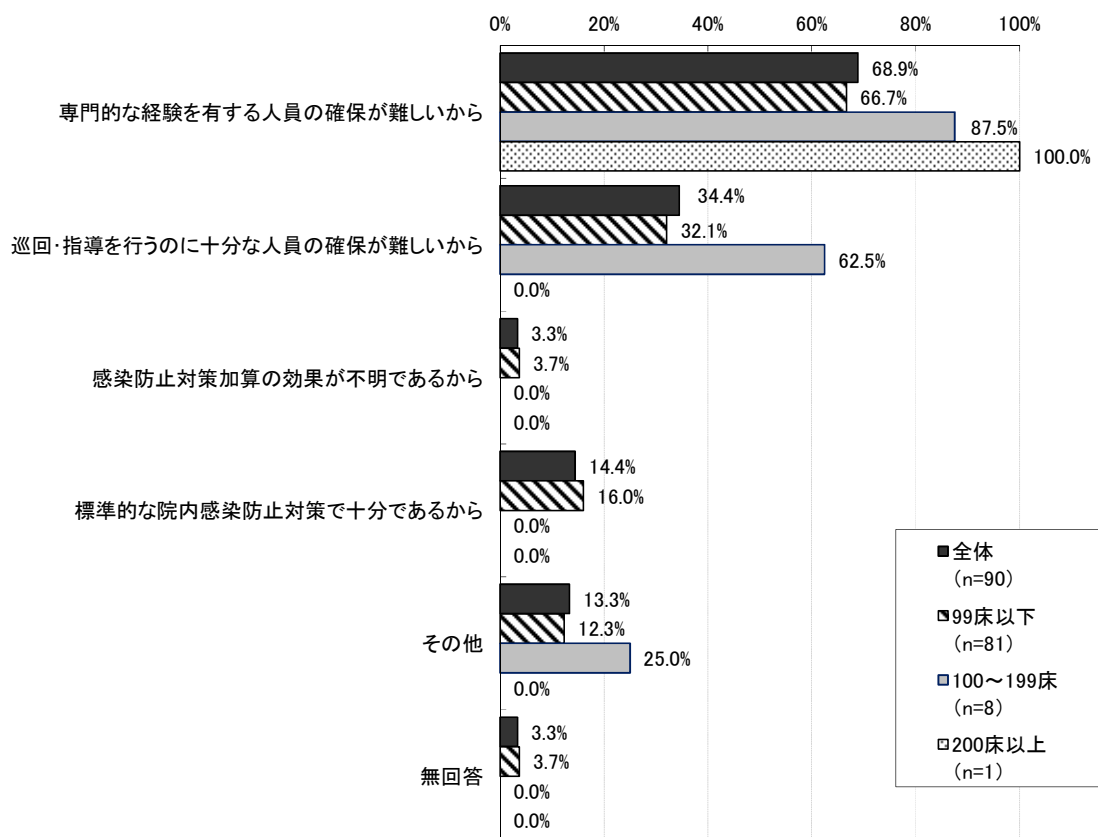
図表 114 感染防止対策地域連携加算の算定にあたり、具体的な取組・効果
(感染防止対策地域連携加算の届出施設、自由記述式)

- ・加算 1 施設同士での相互ラウンドを行うことで、院内だけでは対応策の検討が進まない問題について（特にノロウィルスの集団発生、セラチア菌感染症例）感染対策の専門家として第三者の立場から問題解決と一緒に取り組んでもらえた。
- ・相互ラウンドの際に院内施設をチェックしてもらうことで、感染対策物品や施設整備品の見直し（水跳ねの少ない手洗いシンクへの更新、透析室への個室設置、医療廃棄物の分別の見直しなど）ができ有意義であった。
- ・他施設からのラウンドで指摘を受けることで、改善がしやすくなった。また、職員の意識の向上にもつながっている。
- ・相互チェックによる指摘事項により消毒薬の期限の設定、生物学的インジケーターの導入ができた。
- ・相互の病院ラウンドによって感染防止対策の推進につながっている。具体的には①内視鏡の適切な管理（集約化、トレイサビリティ、洗浄消毒に関する教育）、②個人防護具の適切な使用の推進などが挙げられる。加算 1 施設同士で手指衛生の回数などをお互いに知ることは自院への刺激にもつながる。
- ・連携病院からの指摘があり以下の点が改善。適した容量の足踏みタイプ廃棄容器の導入、点滴ラインから針を切り離して廃棄することを中止、包交車の改善、カルバペネム系抗菌薬の届出制の体制作り、感染管理体制（組織図）の見直し、研修会参加率の改善。
- ・感染対策マニュアルの定期的な改訂により新しい知見を取り入れ、年に 4 回前後の院内感染対策講習会を全職員に実施することで全職員の感染対策に関する知識の底上げが得られている。
- ・感染制御チームにより、院内の抗菌薬の適正使用を監視し、また MRSA を始めとした種々の耐性菌の検出状況もモニタリングしている。その結果 MRSA の新規検出数が減少傾向にあることが明らかとなっている。
- ・毎週病棟の定期ラウンドを実施しかつ耐性菌検出時には都度ラウンドを追加することで、院内感染のアウトブレイクを未然に防ぎ、病棟との信頼関係を構築することに成功している。
- ・近隣施設の感染症等の発生状況を把握することができる。
- ・相互の情報の共有により薬剤、検査、看護部門それぞれのデータを分析することで感染対策の向上となっている。 ／等

7) 感染防止対策加算の届出をしていない理由

感染防止対策加算の届出をしていない理由は次のとおりである。

図表 115 感染防止対策加算の届出をしていない理由（届出をしていない施設、複数回答）



(注) 「その他」の内容として、「近隣の病院と連携したが、定期ミーティングが19時からで時間の制約と課題が重荷となり取り下げた」、「介護療養型医療施設のため」、「今後取得予定」、「施設基準上算定できないから」、「同一法人の医療機関で算定しているため」、「連携病院がない」等が挙げられた。

⑥栄養サポートチーム

1) 入院患者に対する口腔機能管理や栄養サポートチームの取組に参加している院外の歯科医師数

図表 116 入院患者に対する口腔機能管理や栄養サポートチームの取組に参加している院外の歯科医師数

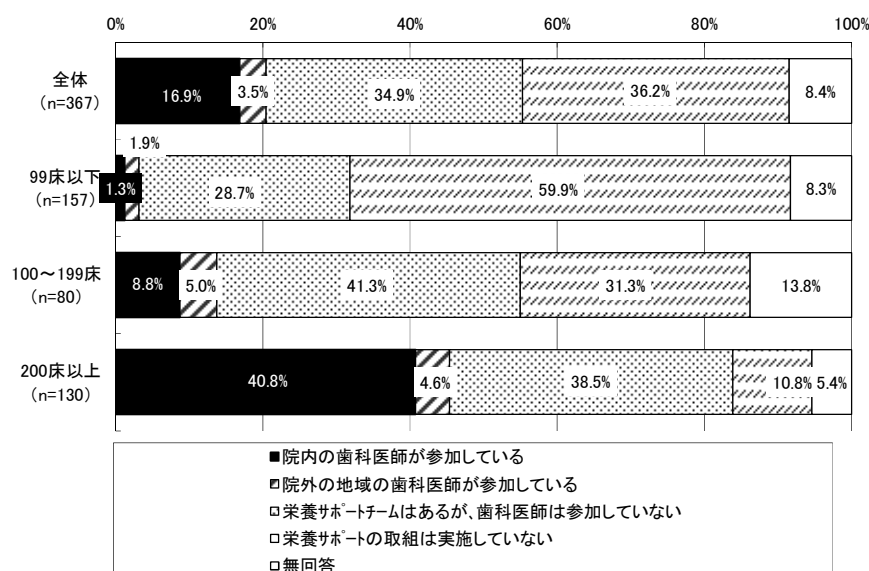
(単位：人)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	324	0.4	1.5	0.0
99床以下	134	0.2	0.9	0.0
100～199床	69	0.6	2.0	0.0
200床以上	121	0.5	1.6	0.0

2) 栄養サポートチームにおける歯科医師の参加状況

栄養サポートチームにおける歯科医師の参加状況をみると、99床以下の病院では「栄養サポートチームの取組は実施していない」が59.9%で最も多かった。また、100～199床の病院では「栄養サポートチームはあるが、歯科医師は参加していない」が41.3%で最も多かった。200床以上の病院では「院内の歯科医師が参加している」が40.8%で最も多かった。

図表 117 栄養サポートチームに対する歯科医師の参加状況



3) 栄養サポートチームに歯科医師が参加する効果

栄養サポートチームに歯科医師が参加する効果として、以下の内容が挙げられた。

図表 118 栄養サポートチームに歯科医師が参加する効果
(歯科医師が参加している施設、自由記述式)

○適切な治療の実施

- ・義歯の調整や口腔ケアなど摂食に必要な口腔管理を適切に行えるようになった。
- ・義歯の確認、調整、適切な使用方法等の指導により、食事形態の調整を行うことができた。
- ・他の職員にとって口腔ケアの勉強になり、知識や技術が向上する。
- ・口腔内の環境が専門的な視点で診ることができるため、歯科治療の必要性の判断基準が得られる。／等

○口腔内環境の向上による食事摂取の改善、誤嚥性肺炎の予防

- ・NST に参加することで栄養に障害のある患者の口腔環境の向上、栄養状態の改善につながっている。
- ・口腔内環境の改善により、誤嚥性肺炎の予防に繋がっている。
- ・義歯調整により食欲向上。
- ・NST 介入依頼理由で最も多いのが嚥下障害。歯科医師がチームに参加していることで NST 回診の際に、その場で口腔内の確認、義歯等の有無や状態の把握が可能となり、スムーズに口腔ケア・摂食嚥下訓練が開始されることで早期の経口摂取の開始に繋がっている。
- ・当初困難と見られていた経口栄養補給が歯科医師の参加で可能になるケースもでてきている。／等

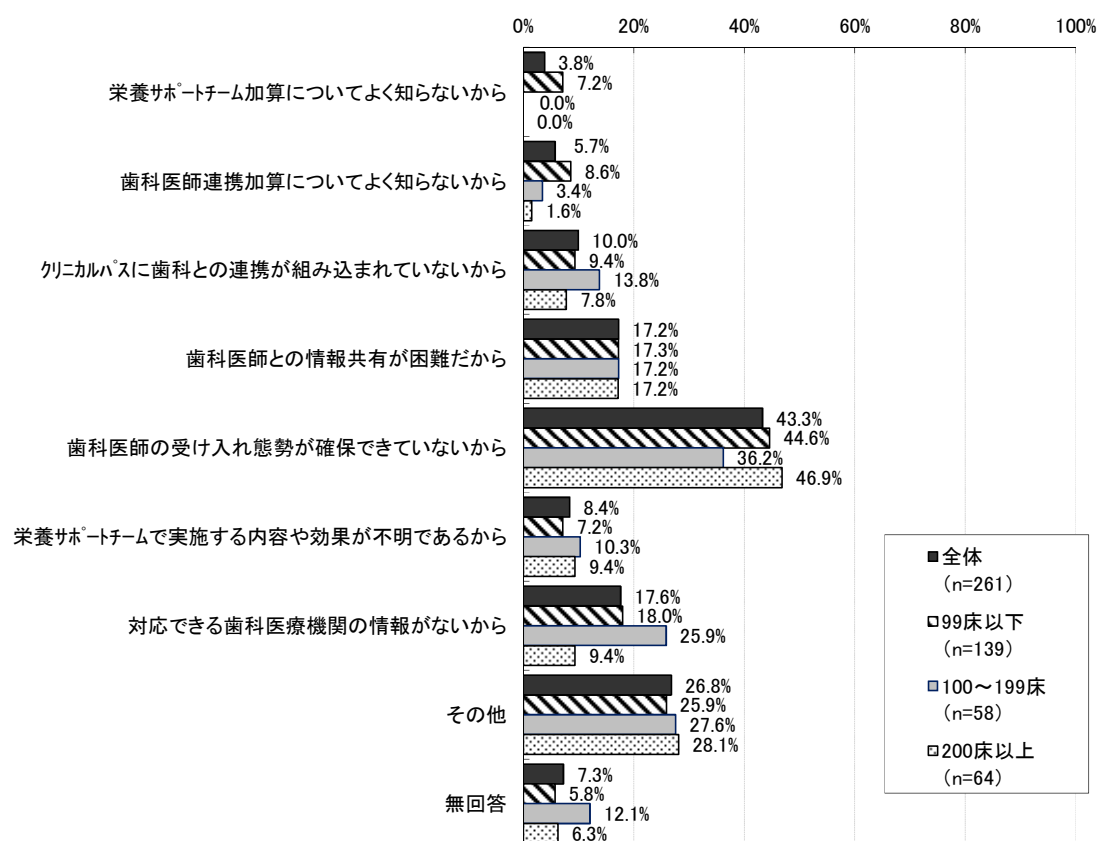
○その他

- ・口腔内評価と肺炎起因菌に関する学会発表を行うことができた。
- ・歯科医師が、NST が主体的に行う臨床研究に参画し、口腔内評価に関するアウトカムが設定できた。
- ・咬合不全による咀嚼障害の評価が可能となる。
- ・嚥下障害スクリーニング、口腔状態スクリーニングの結果を点数化し、点数に応じて摂食機能療法の訓練担当者として歯科衛生士、言語聴覚士、看護師の 3 職種へ振り分ける体制となっている。
- ・情報共有がしやすくなった。／等

4) 栄養サポートチームにおいて歯科医師と連携していない理由

栄養サポートチームにおいて歯科医師と連携していない理由をみると、病床規模に関わらず、「歯科医師の受け入れ態勢が確保できていないから」が最も多かった。

図表 119 栄養サポートチームにおいて歯科医師と連携していない理由
(歯科医師と連携していない施設、複数回答)



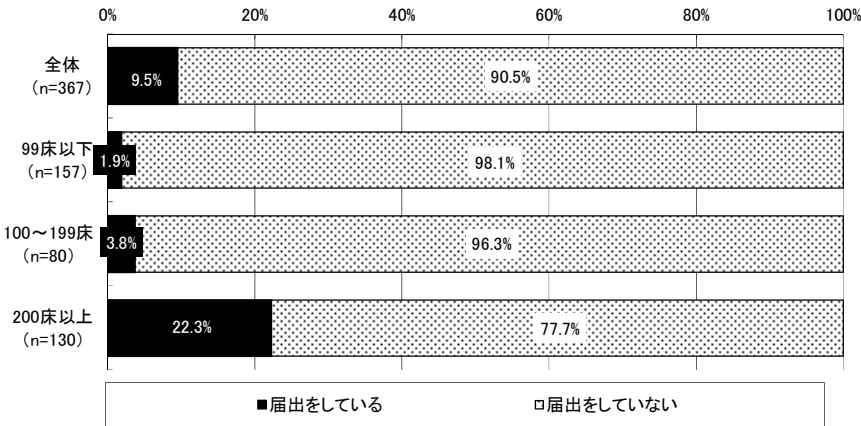
(注)「その他」の内容として、「栄養サポートチーム加算の要件を満たしていないため」、「時間的調整が困難」、「院内のNST活動が十分に行われていないため」、「歯科医師不足」、「専任の従事者の確保が困難なため」、「担当の職種が研修を受けていないため」、「必要時に同一法人内の歯科医師に相談し、往診を依頼している。(主治医の判断)」等が挙げられた。

⑦処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1

1) 処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 の届出状況

平成 28 年 10 月時点の処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 の届出状況をみると、200 床以上の病院でも「届出をしている」が 22.3%であった。他の病院では「届出をしている」施設はほとんどなかった。

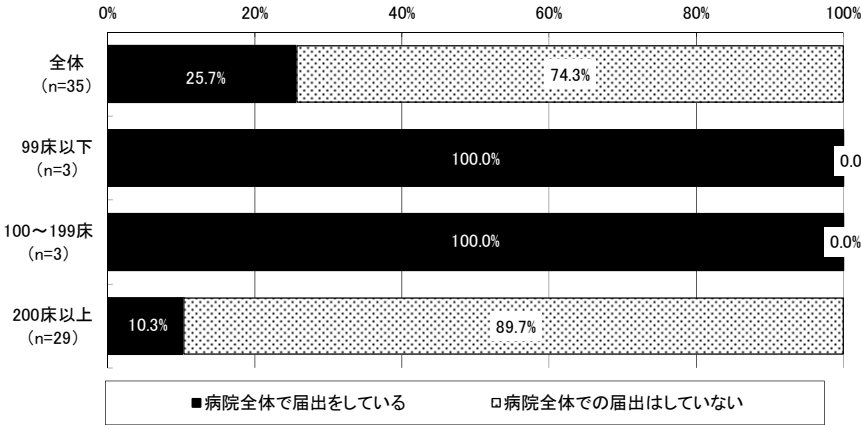
図表 120 処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 の届出状況（平成 28 年 10 月）



2) 処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 の届出対象

処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 の届出対象をみると、200 床以上の病院では「病院全体での届出はしていない」が 89.7%が多かったが、その他の病院ではすべて「病院全体で届出をしている」という回答であった。

図表 121 処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 の届出状況（平成 28 年 10 月）



3) 処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 の算定診療科

処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 の算定診療科をみると、病院の標榜診療科数は平均 28.1 診療科であるが、このうち、処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 の算定を行う診療科は平均 3.6 診療科であった。

図表 122 処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 の算定診療科 (n=20)
(病院全体での届出はしていない施設)

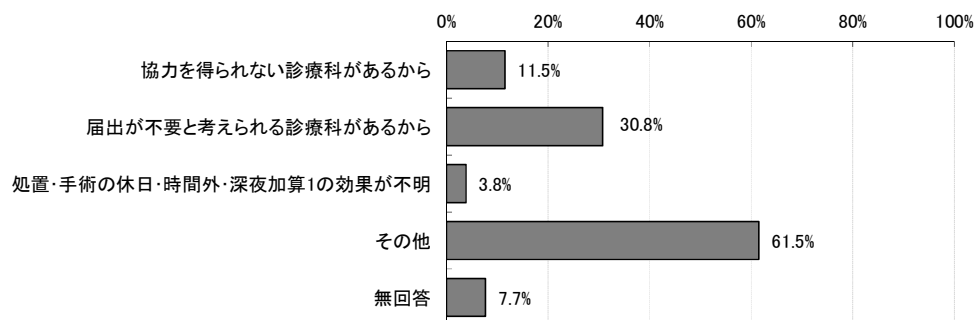
	平均値	標準偏差	中央値
病院の標榜診療科数	28.1	6.9	26.5
算定診療科数	3.6	2.4	3.0

(注) 処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 について病院全体での届出はしていない施設のうち、診療科数について記載があった 20 施設を集計対象とした。すべて 200 床以上の病院であった。

4) 処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 について病院全体での届出をしていない理由

処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 について病院全体での届出をしていない理由をみると、「届出が不要と考えられる診療科があるから」が 30.8%で最も多く、次いで「協力を得られない診療科があるから」(11.5%)であった。

図表 123 処置・手術の休日・時間外・深夜加算 1 について病院全体での届出をしていない理由 (病院全体での届出はしていない施設、複数回答、n=26)



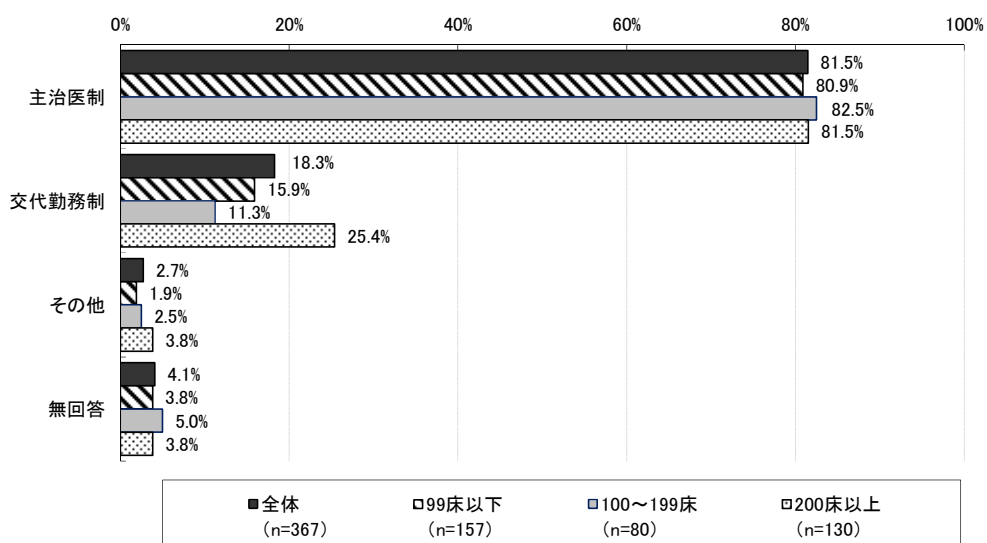
(注) 「その他」の内容として、「医師の確保が困難なため」、「運用できる体制が整えられない」、「外来診療を行っていないため」、「障害者等入院基本料に加算できないから」、「診療科により、『予定手術前の当直の免除』に対する体制が困難であるため」等が挙げられた。

(3) 医師の勤務状況等

① 医師の勤務形態

医師の勤務形態をみると、「主治医制」が最も多い。200 床以上の病院では「交代勤務制」が 25.4%であった。

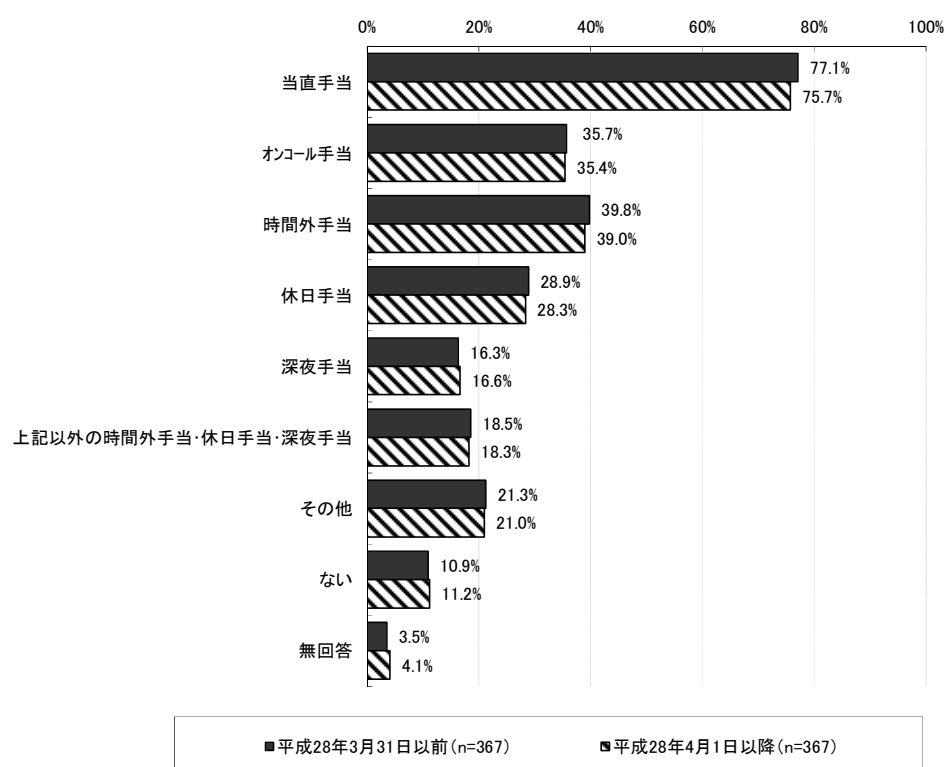
図表 124 医師の勤務形態（複数回答）



②診療実績にかかる手当

診療実績にかかる手当をみると、「当直手当」が最も多く、次いで「時間外手当」、「オンコール手当」であった。平成28年度診療報酬改定前後で変化はみられなかった。

図表 125 診療実績にかかる手当（複数回答）

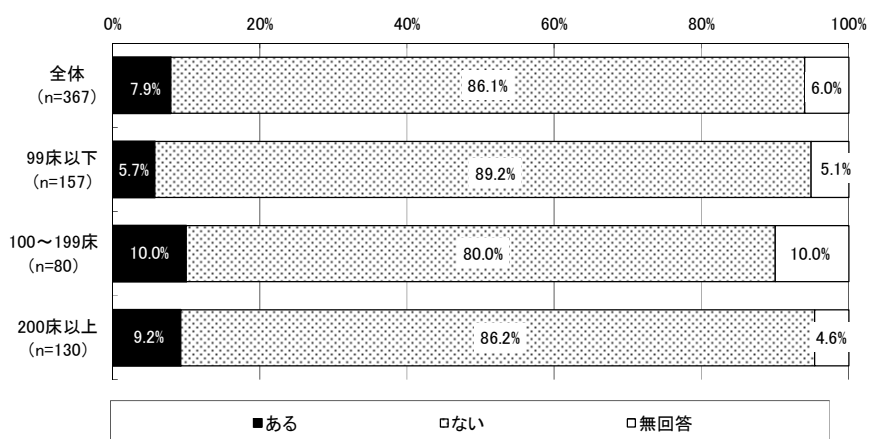


(注) 「その他」の内容として、「救急勤務手当」、「医員、レジデントのみ時間外手当支給あり」、「医師等派遣手当」、「放射線取扱手当」、「医務手当」、「分娩介助業務手当」、「平日夜間急病診療業務手当」、「インセンティブ手当」、「外来、入院患者担当数に応じた当直手当に対する加算」、「管理職の医師呼出手当」、「ドクターカー等搭乗救急医療手当」、「緊急手術等手当」、「新生児担当医手当」、「研修医指導手当」、「死体検案手当」、「主治医手当」、「待機手当」等が挙げられた。

③増額した診療実績にかかる手当

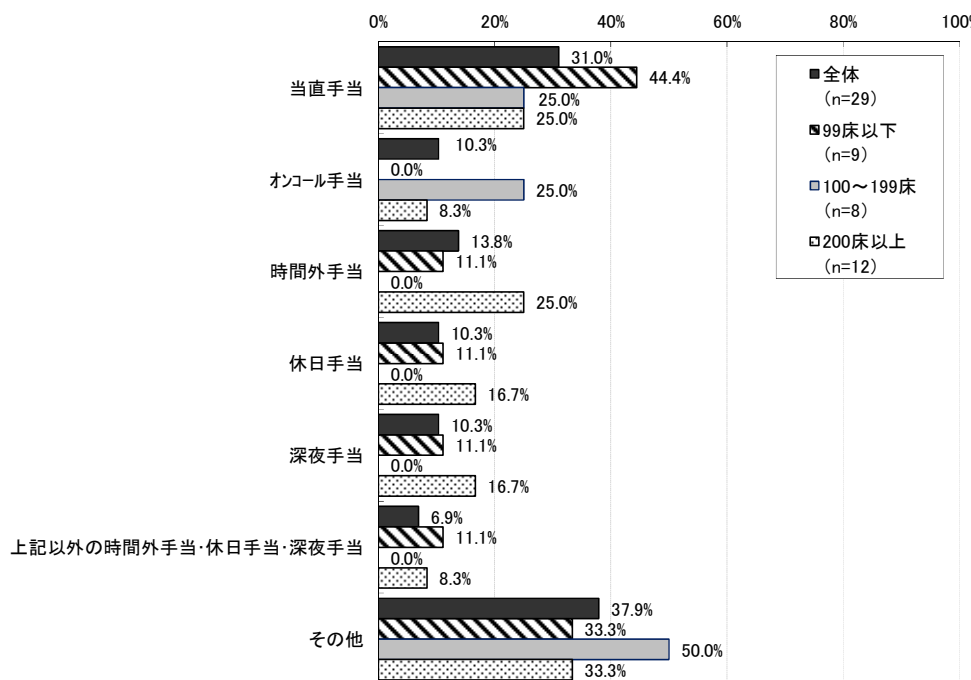
増額した診療実績にかかる手当の有無をみると、「ある」の割合は、99床以下では5.7%、100～199床では10.0%、200床以上では9.2%であった。

図表 126 増額した診療実績にかかる手当の有無



増額した診療実績にかかる手当をみると、全体では「当直手当」が31.0%で最も多かった。

図表 127 増額した診療実績にかかる手当（「ある」と回答した施設、複数回答）



④医師の勤務実績

1) 1 か月間の平均勤務時間

平成 28 年 10 月 1 か月間の平均勤務時間をみると、常勤の医師では平成 27 年 10 月と比較すると、やや減少している。

図表 128 1 か月間の平均勤務時間【常勤】

(単位：時間)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	293	175.4	31.3	173.6	297	172.0	31.8	170.8
99床以下	122	164.2	31.7	160.0	124	160.6	33.5	160.0
100～199床	65	175.4	28.5	177.1	66	174.1	29.3	172.2
200床以上	106	188.4	27.6	184.5	107	183.9	26.5	179.7

(注)平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の平均勤務時間についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 129 1 か月間の平均勤務時間【非常勤】

(単位：時間)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	271	45.9	57.1	23.6	274	46.3	52.4	25.0
99床以下	115	38.1	56.3	25.8	117	37.8	43.7	27.7
100～199床	60	29.4	34.5	20.0	61	31.3	36.5	20.3
200床以上	96	65.5	64.0	29.5	96	66.1	63.8	31.2

(注)平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の平均勤務時間についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

2) 1 か月間の平均当直回数

平成 28 年 10 月 1 か月間の平均当直回数をみると、常勤の医師では平成 27 年 10 月と比較して変化はみられないが、非常勤の医師では増加している。

図表 130 1 か月間の平均当直回数【常勤】

(単位：回)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	312	2.5	1.6	2.2	314	2.5	1.6	2.2
99床以下	122	3.0	1.9	3.0	124	3.0	2.1	3.0
100～199床	70	2.4	1.3	2.4	71	2.4	1.3	2.4
200床以上	120	2.1	1.1	1.9	119	2.1	1.1	1.9

(注)平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の平均当直回数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 131 1 か月間の平均当直回数【非常勤】

(単位：回)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	295	1.5	1.4	1.3	296	1.5	1.4	1.3
99床以下	120	2.0	1.5	2.0	122	1.9	1.4	2.0
100～199床	66	1.3	1.2	1.0	65	1.3	1.3	0.8
200床以上	109	1.1	1.3	0.5	109	1.2	1.4	0.5

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の平均当直回数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

3) 1 か月間における連続当直を行った医師数

平成 28 年 10 月 1 か月間における連続当直を行った医師数をみると、常勤、非常勤ともに平成 27 年 10 月と比較して変化はみられなかった。

図表 132 1 か月間の連続当直を行った医師数【常勤】

(単位：人)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	310	3.2	14.0	0.0	314	3.2	13.8	0.0
99床以下	121	0.4	1.0	0.0	124	0.5	1.0	0.0
100～199床	70	0.3	0.7	0.0	72	0.3	0.8	0.0
200床以上	119	7.7	21.9	0.0	118	7.8	21.8	0.0

(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の連続当直を行った医師数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

図表 133 1 か月間の連続当直を行った医師数【非常勤】

(単位：人)

	平成27年10月				平成28年10月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
全体	301	2.1	9.1	0.0	300	2.1	9.3	0.0
99床以下	122	0.9	1.5	0.0	122	0.9	1.5	0.0
100～199床	68	0.6	1.4	0.0	68	0.6	1.3	0.0
200床以上	111	4.4	14.7	0.0	110	4.5	15.0	0.0

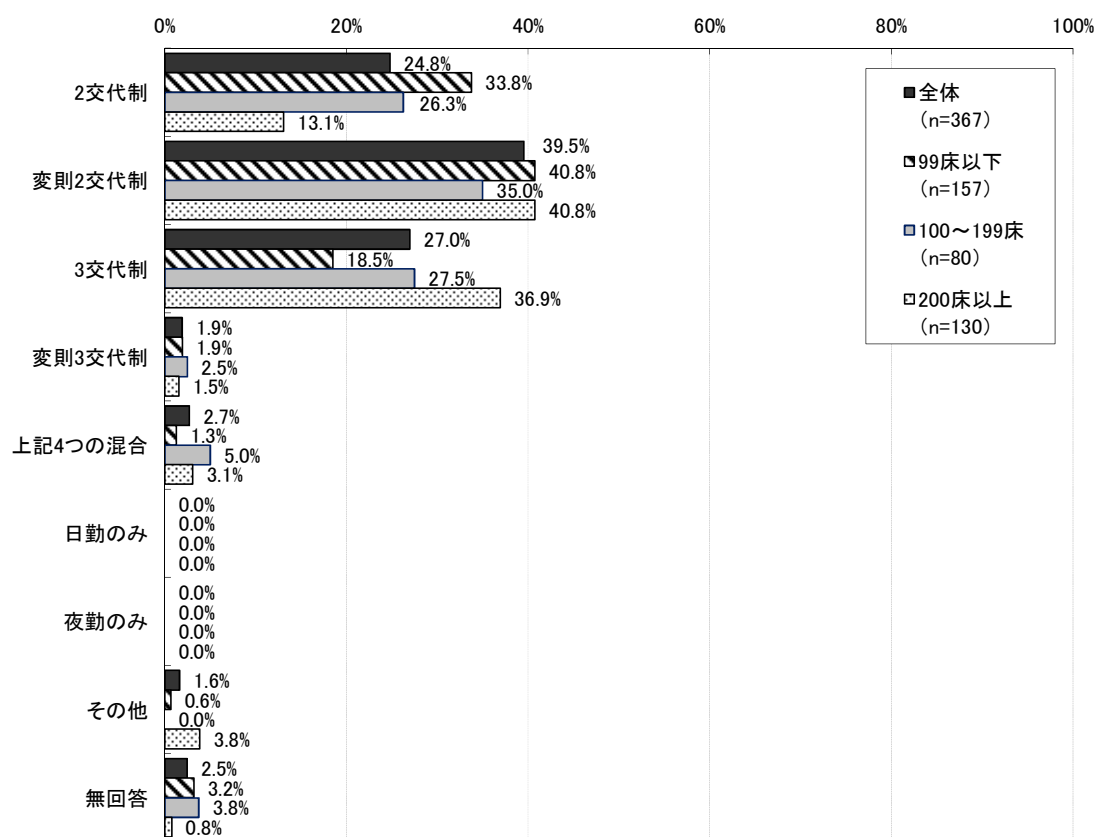
(注) 平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月 1 か月間の連続当直を行った医師数についてそれぞれ記入のあった施設を集計対象とした。

(4) 看護職員の勤務状況や看護補助者の配置等

①病棟看護職員の主たる勤務形態

病棟看護職員の主たる勤務形態をみると、99床以下の病院では「変則2交代制」が40.8%で最も多く、次いで「2交代制」が33.8%、「3交代制」が18.5%であった。100～199床の病院では、「変則2交代制」が35.0%で最も多く、次いで「3交代制」が27.5%、「2交代制」が26.3%であった。200床以上の病院では「変則2交代制」が40.8%で最も多く、次いで「3交代制」が36.9%、「2交代制」が13.1%であった。

図表 134 病棟看護職員の主たる勤務形態（単数回答）



②夜勤時間数別の病棟勤務の看護職員数

夜勤時間数別の病棟勤務看護職員数の分布は次のとおりである。平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに「64 時間以上～72 時間未満」が最も多かった。夜勤時間が 72 時間以上の看護職員数の割合は平成 27 年 10 月が 38.9%、平成 28 年 10 月が 37.3%であり、1.6 ポイント減少した。

図表 135 夜勤時間数別の病棟勤務の看護職員数分布
～一般病棟、療養病棟、結核病棟又は精神病棟の勤務者（n=266）～

（単位：人）

	平成27年10月			平成28年10月		
	平均値	合計値	割合	平均値	合計値	割合
～8時間未満	12.2	3,253	8.6%	12.2	3,246	8.8%
8時間以上～16時間未満	4.3	1,157	3.1%	4.4	1,161	3.2%
16時間以上～24時間未満	6.7	1,783	4.7%	6.5	1,740	4.7%
24時間以上～32時間未満	7.2	1,912	5.1%	6.2	1,659	4.5%
32時間以上～40時間未満	6.9	1,841	4.9%	6.7	1,771	4.8%
40時間以上～48時間未満	4.9	1,299	3.4%	4.5	1,198	3.3%
48時間以上～56時間未満	9.3	2,485	6.6%	9.6	2,549	6.9%
56時間以上～64時間未満	12.2	3,238	8.6%	12.5	3,326	9.0%
64時間以上～72時間未満	23.0	6,112	16.2%	24.1	6,411	17.4%
72時間以上～80時間未満	19.8	5,279	14.0%	18.3	4,868	13.2%
80時間以上～88時間未満	17.1	4,539	12.0%	16.1	4,270	11.6%
88時間以上～96時間未満	7.5	1,986	5.3%	7.1	1,889	5.1%
96時間以上～104時間未満	5.7	1,508	4.0%	5.3	1,407	3.8%
104時間以上～112時間未満	2.0	535	1.4%	1.9	502	1.4%
112時間以上～120時間未満	1.7	448	1.2%	1.7	440	1.2%
120時間以上～128時間未満	0.6	147	0.4%	0.4	104	0.3%
128時間以上～136時間未満	0.4	107	0.3%	0.4	104	0.3%
136時間以上～144時間未満	0.2	61	0.2%	0.2	64	0.2%
144時間以上～	0.3	92	0.2%	0.3	83	0.2%
合計人数	142.0	37,782	100.0%	138.3	36,792	100.0%
（72時間以上の合計人数）	55.3	14,702	38.9%	51.6	13,731	37.3%

（注）・平成 27 年 10 月、平成 28 年 10 月ともに記入のあった施設を集計対象とした。

・療養病棟は入院基本料 1 を除く。

図表 136 夜勤時間数別の病棟勤務の看護職員数分布

～図表 135 のうち、7 対 1 又は 10 対 1 病棟の勤務者～

(単位：人)

	平成27年10月			平成28年10月		
	平均値	合計値	割合	平均値	合計値	割合
～8時間未満	12.2	2,692	8.7%	11.8	2,557	8.9%
8時間以上～16時間未満	4.1	894	2.9%	3.7	809	2.8%
16時間以上～24時間未満	7.1	1,569	5.1%	6.9	1,499	5.2%
24時間以上～32時間未満	6.8	1,493	4.8%	4.6	988	3.4%
32時間以上～40時間未満	7.2	1,576	5.1%	6.1	1,330	4.6%
40時間以上～48時間未満	5.2	1,133	3.7%	4.8	1,038	3.6%
48時間以上～56時間未満	10.1	2,221	7.2%	9.4	2,035	7.1%
56時間以上～64時間未満	12.3	2,705	8.8%	12.6	2,732	9.5%
64時間以上～72時間未満	23.4	5,143	16.6%	23.2	5,038	17.5%
72時間以上～80時間未満	19.0	4,177	13.5%	18.1	3,925	13.7%
80時間以上～88時間未満	16.9	3,715	12.0%	15.9	3,444	12.0%
88時間以上～96時間未満	7.4	1,638	5.3%	7.2	1,557	5.4%
96時間以上～104時間未満	5.0	1,093	3.5%	4.7	1,017	3.5%
104時間以上～112時間未満	1.7	372	1.2%	1.7	363	1.3%
112時間以上～120時間未満	1.1	232	0.8%	0.9	205	0.7%
120時間以上～128時間未満	0.4	95	0.3%	0.3	67	0.2%
128時間以上～136時間未満	0.3	62	0.2%	0.2	39	0.1%
136時間以上～144時間未満	0.2	36	0.1%	0.1	18	0.1%
144時間以上～	0.2	54	0.2%	0.2	50	0.2%
合計人数	140.5	30,900	100.0%	132.3	28,711	100.0%
(72時間以上の合計人数)	52.2	11,474	37.1%	49.2	10,685	37.2%

(注)・平成 27 年 10 月は 220 施設、平成 28 年 10 月は 217 施設の数値である。

・療養病棟は入院基本料 1 を除く。

図表 137 夜勤時間数別の病棟勤務の看護職員数分布
 ～図表 135 のうち、7 対 1 又は 10 対 1 病棟以外の病棟勤務者～

(単位：人)

	平成27年10月			平成28年10月		
	平均値	合計値	割合	平均値	合計値	割合
～8時間未満	4.0	698	9.8%	3.8	681	9.8%
8時間以上～16時間未満	1.3	236	3.3%	1.6	290	4.2%
16時間以上～24時間未満	1.7	301	4.2%	1.5	270	3.9%
24時間以上～32時間未満	3.0	527	7.4%	1.8	320	4.6%
32時間以上～40時間未満	2.5	438	6.2%	1.7	299	4.3%
40時間以上～48時間未満	1.5	271	3.8%	1.1	196	2.8%
48時間以上～56時間未満	2.1	367	5.2%	2.0	350	5.0%
56時間以上～64時間未満	2.8	490	6.9%	2.8	498	7.2%
64時間以上～72時間未満	5.6	988	13.9%	6.1	1,083	15.6%
72時間以上～80時間未満	4.6	804	11.3%	4.6	813	11.7%
80時間以上～88時間未満	4.4	764	10.8%	4.6	812	11.7%
88時間以上～96時間未満	2.0	358	5.0%	2.3	412	5.9%
96時間以上～104時間未満	2.1	374	5.3%	2.1	377	5.4%
104時間以上～112時間未満	1.1	184	2.6%	0.9	166	2.4%
112時間以上～120時間未満	0.8	145	2.0%	1.2	219	3.1%
120時間以上～128時間未満	0.3	52	0.7%	0.3	47	0.7%
128時間以上～136時間未満	0.2	39	0.5%	0.3	56	0.8%
136時間以上～144時間未満	0.1	20	0.3%	0.2	27	0.4%
144時間以上～	0.2	43	0.6%	0.2	39	0.6%
合計人数	40.6	7,099	100.0%	39.1	6,955	100.0%
(72時間以上の合計人数)	15.9	2,783	39.2%	16.7	2,968	42.7%

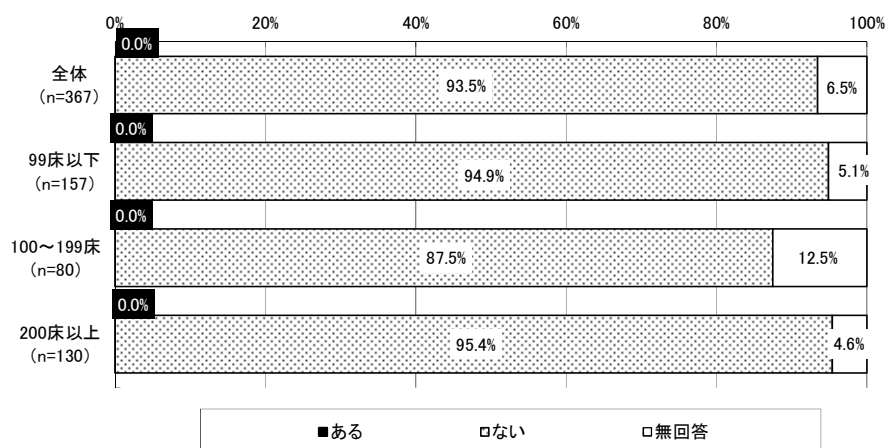
(注)・平成 27 年 10 月は 175 施設、平成 28 年 10 月は 178 施設の数値である。

・療養病棟は入院基本料 1 を除く。

③月平均夜勤時間超過減算を算定した病棟の有無

平成 28 年 4 月～10 月までの間に、月平均夜勤時間 72 時間要件を満たせないため、「月平均夜勤時間超過減算」を算定した病棟がある施設はなかった。

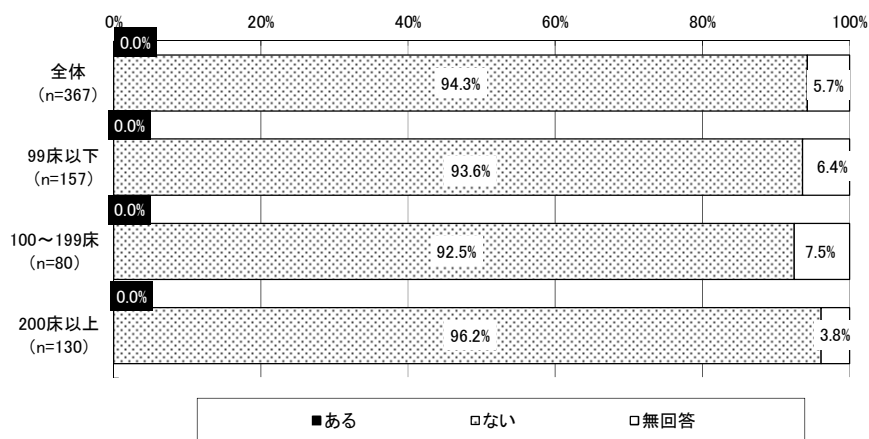
図表 138 月平均夜勤時間超過減算を算定した病棟の有無



④夜勤時間特別入院基本料の算定の有無

平成 28 年 4 月以降の夜勤時間特別入院基本料の算定の有無をみると、「ある」はなかった。

図表 139 夜勤時間特別入院基本料の算定の有無

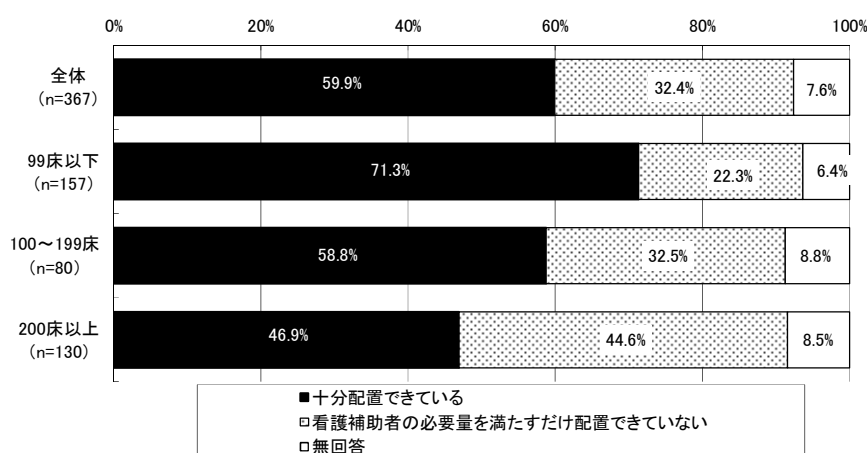


⑤看護補助者の配置状況等

1) 看護補助者の配置状況

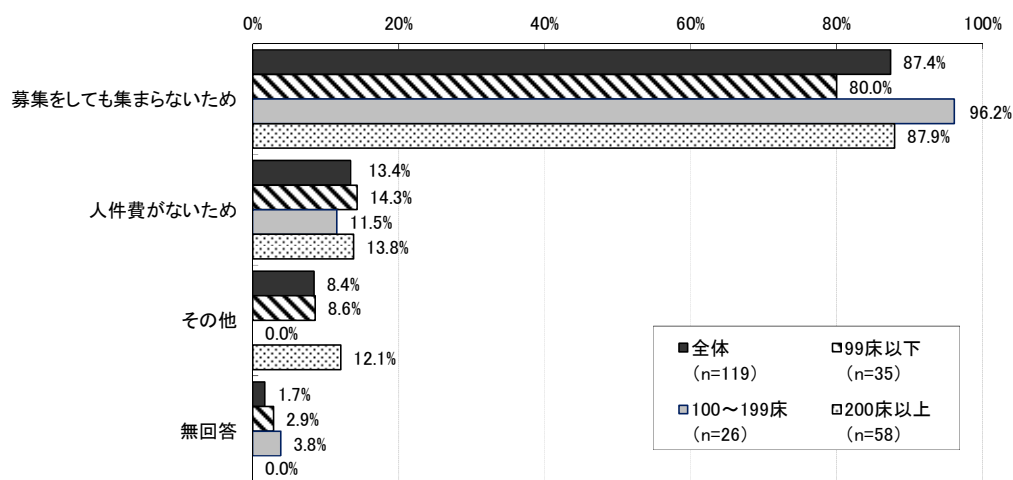
看護補助者の配置状況をみると、病床規模が大きくなるほど「十分配置できている」の割合が低くなり、「看護補助者の必要量を満たすだけ配置できていない」の割合が高くなる傾向がみられた。

図表 140 看護補助者の配置状況



2) 看護補助者の必要量を満たすだけ看護補助者を配置できていない理由

看護補助者の必要量を満たすだけ看護補助者を配置できていない理由をみると、「募集をしても集まらないため」が最も多かった。

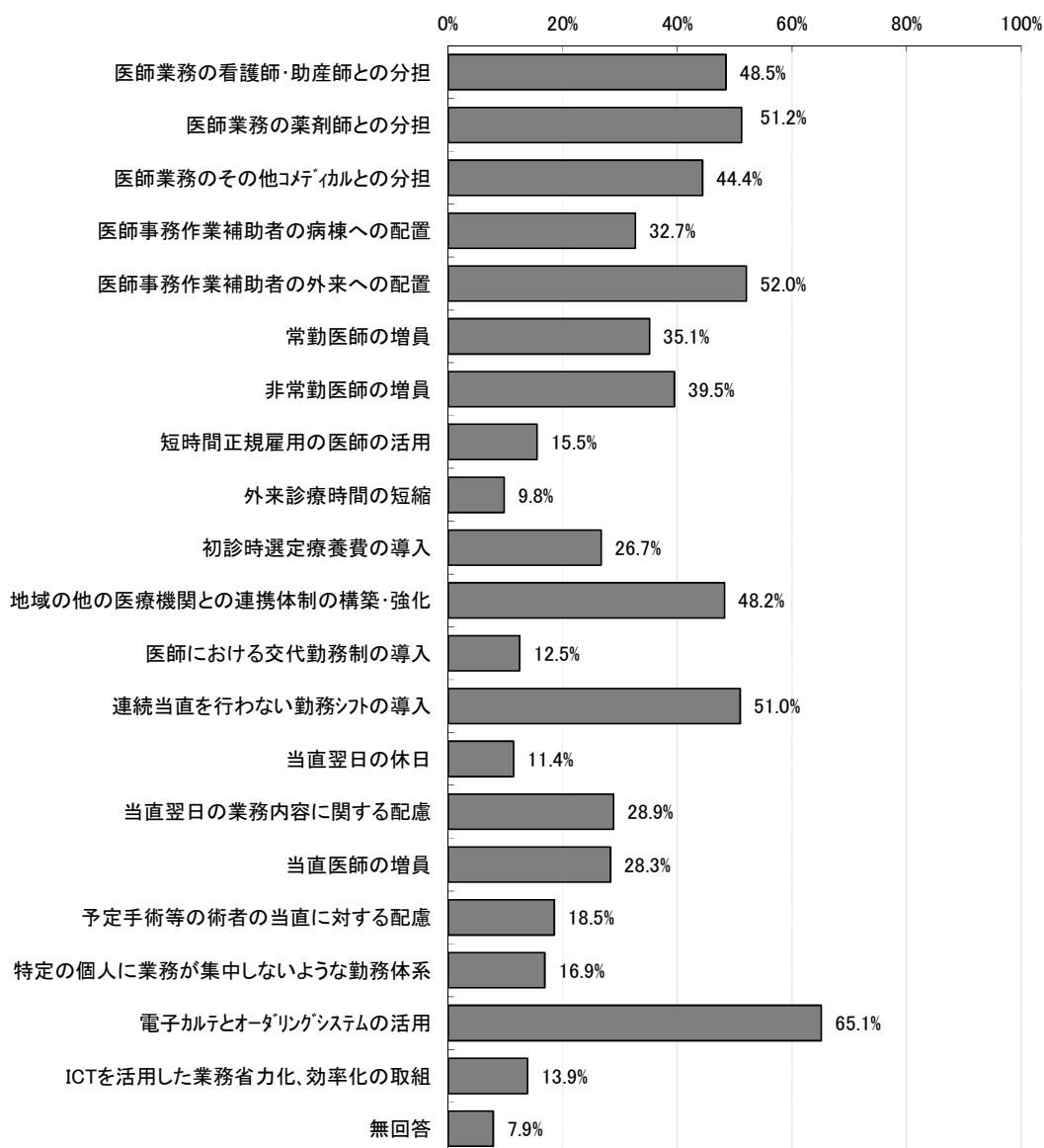
図表 141 看護補助者の必要量を満たすだけ看護補助者を配置できていない理由
(「看護補助者の必要量を満たすだけ配置できていない」と回答した施設、複数回答)

(5) 医師の負担軽減策に関する取組状況等

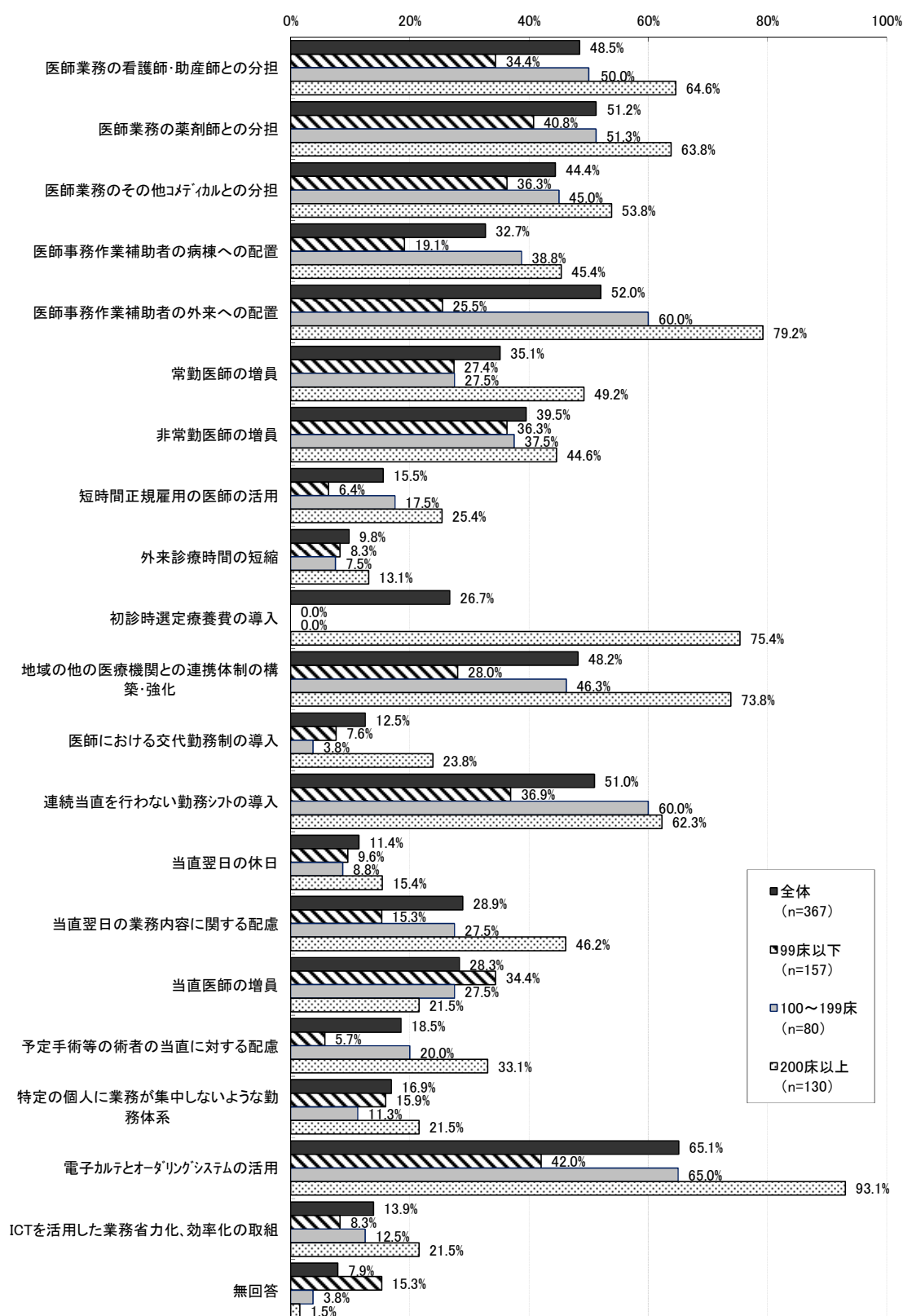
①実施している医師の負担軽減策

実施している医師の負担軽減策をみると、「電子カルテとオーダーリングシステムの活用」が 65.1%で最も多く、次いで「医師事務作業補助者の外来への配置」(52.0%)、「医師業務の薬剤師との分担」(51.2%)、「医師業務の連続当直を行わない勤務シフトの導入」(51.0%)であった。

図表 142 実施している医師の負担軽減策（複数回答、n=367）



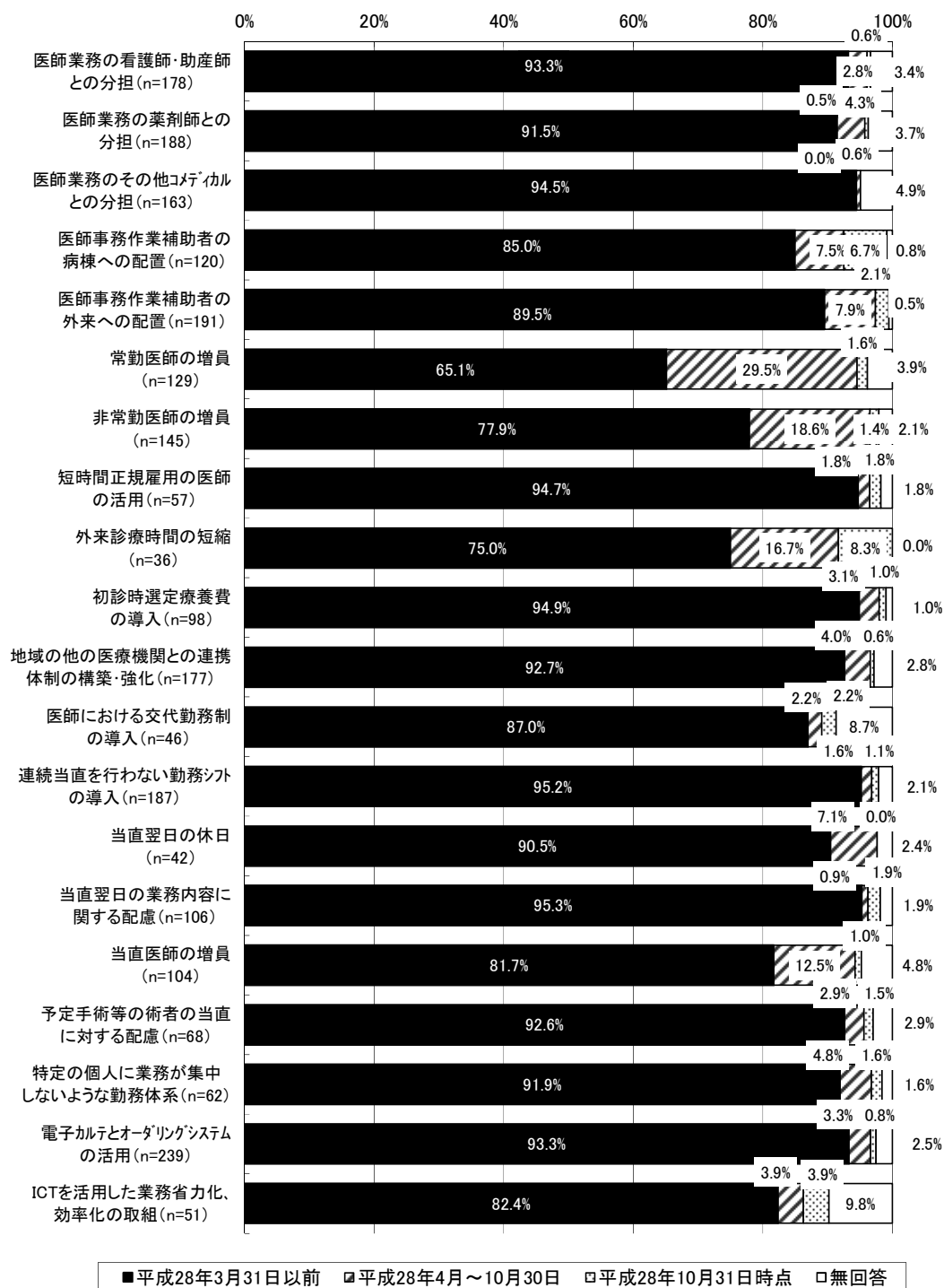
図表 143 実施している医師の負担軽減策（病床規模別、複数回答）



②医師の負担軽減策を実施した時期

医師の負担軽減策を実施した時期は次のとおりである。「常勤医師の増員」は平成28年4月以降が約3割あった。

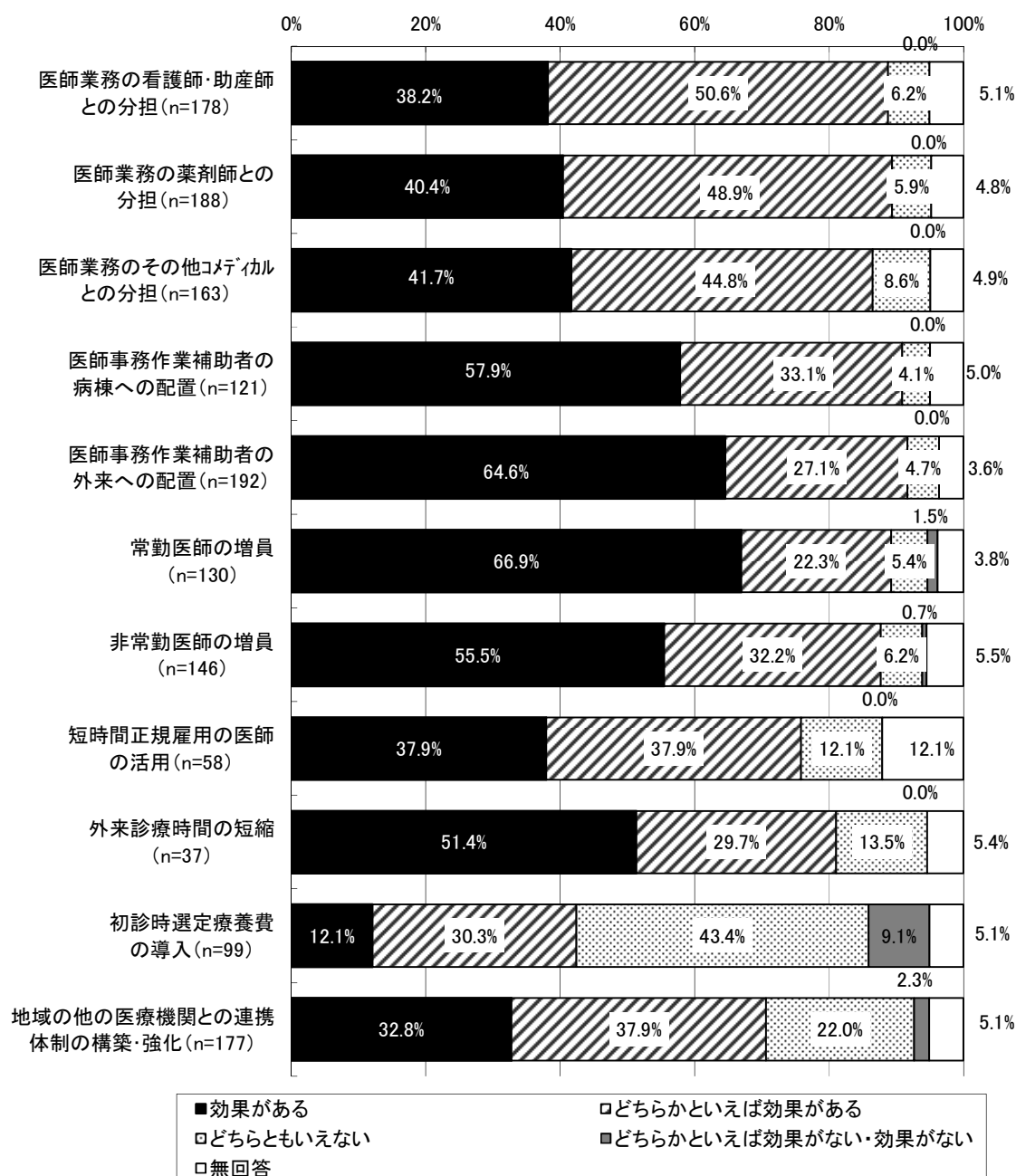
図表 144 医師の負担軽減策を実施した時期（各取組を実施している施設）



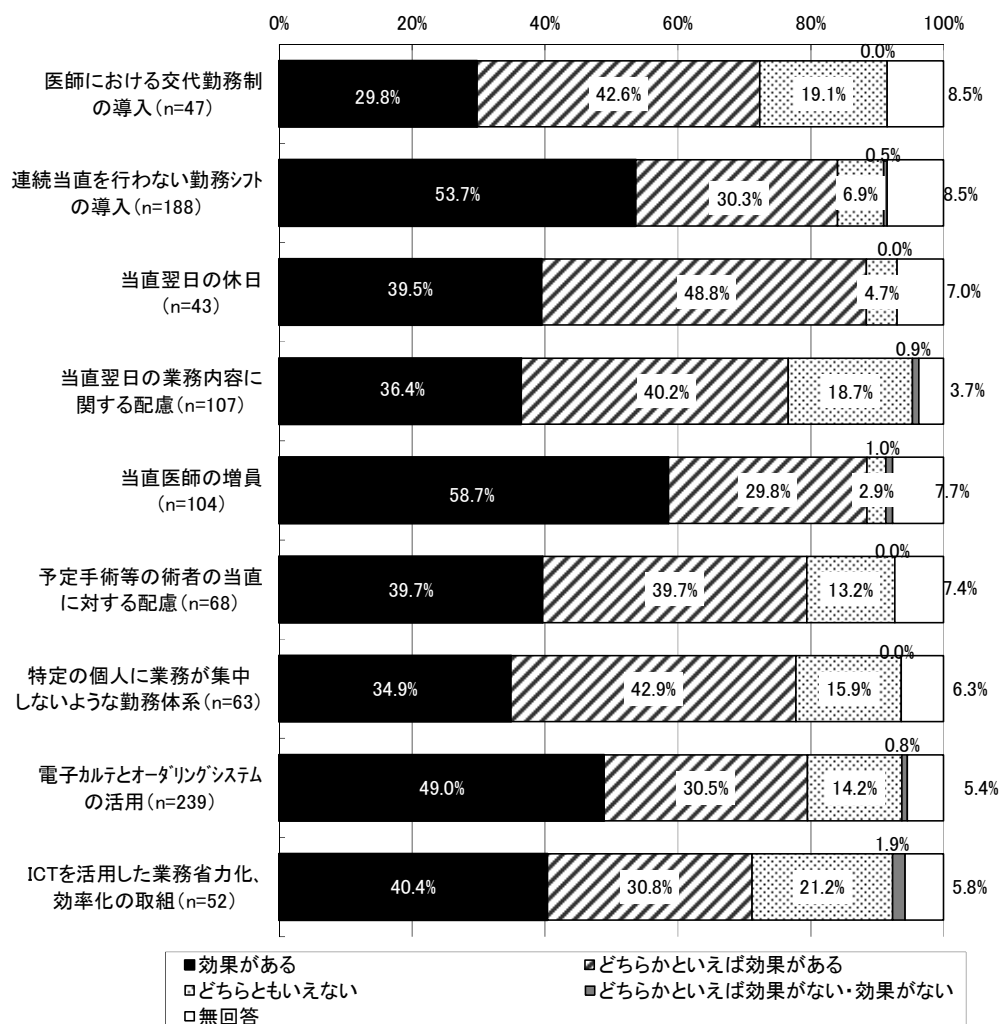
③医師の負担軽減策の効果

医師の負担軽減策の効果を見ると、「効果がある」「どちらかといえば効果がある」を合わせた割合は「初診時選定療養費の導入」を除くと7割を超えている。

図表 145 医師の負担軽減策の効果（各取組を実施している施設）①



図表 146 医師の負担軽減策の効果（各取組を実施している施設）②



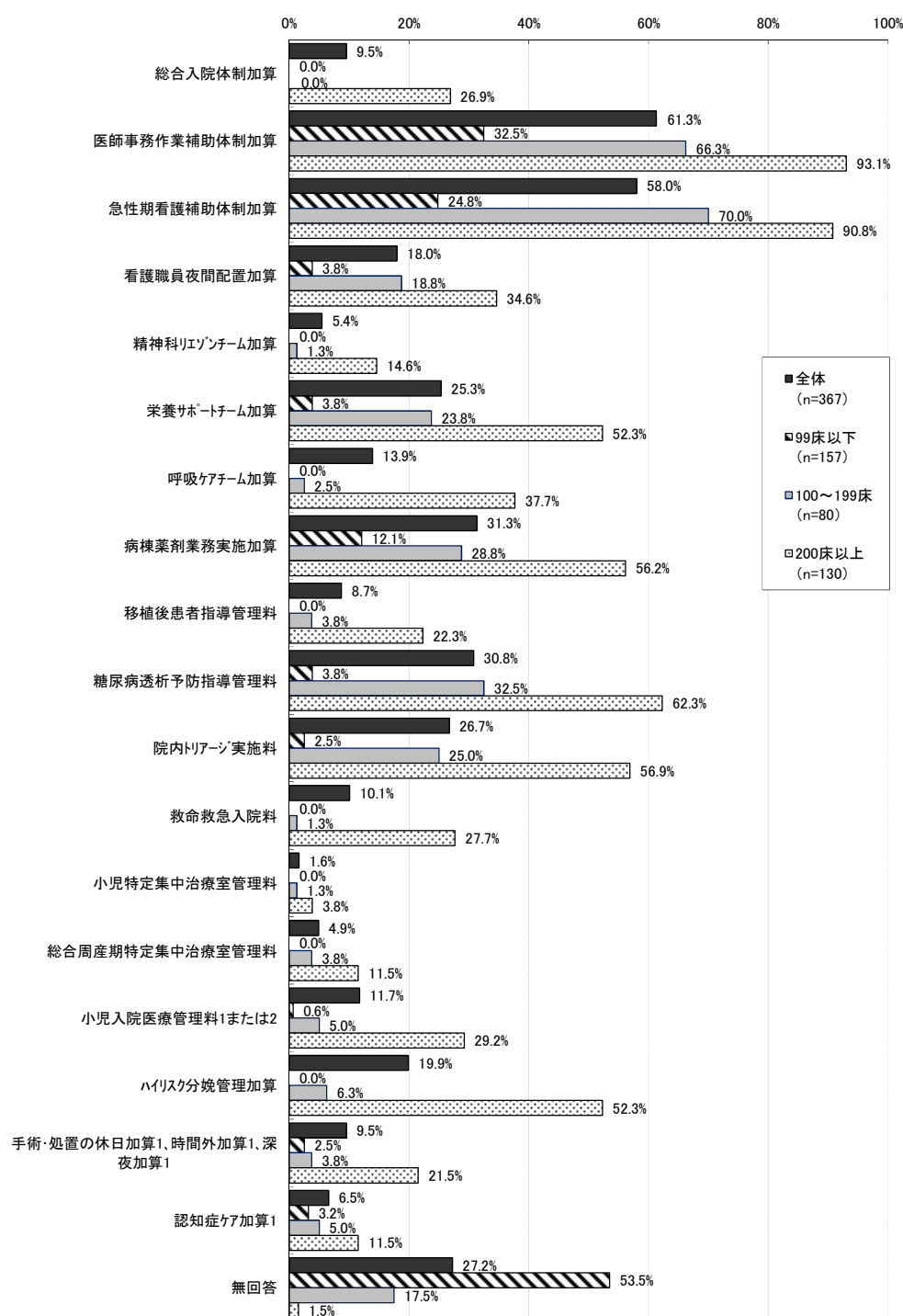
図表 147 その他の効果のある医師負担軽減策（自由記述式）

- ・クレーム対応要員の配置。
- ・夜間時間外におけるトラブル等の対応を回避するため、警備員を配置。
- ・予約システムの導入。
- ・在宅療養支援病院として新たに病院を開設（急性期病院としての機能が高まり、平均在院日数が短縮）。
- ・レセプト点検についてシステムを導入。
- ・統計の入力等についての補助者の配置。
- ・電子カルテの更新による利便性の向上。
- ・超過勤務が多い医師については、各科主任部長に勤務実態を提示。
- ・臨床心理士によるメンタルサポート。

④病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善を要件とする診療報酬項目の算定状況等

病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善を要件とする各診療報酬項目の算定状況等をみると、病床規模が大きいほど算定している割合が高かった。

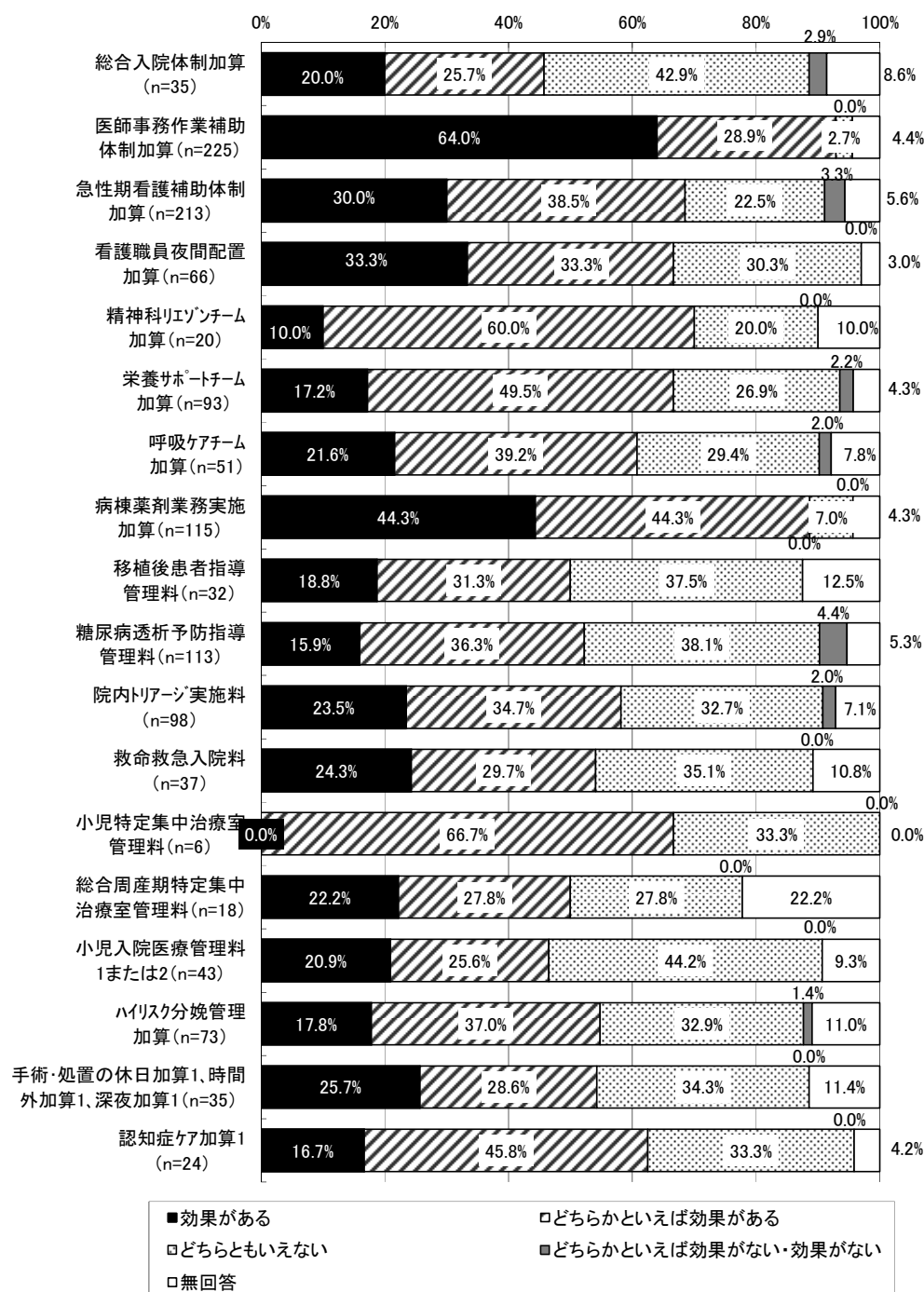
図表 148 病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善を要件とする
各診療報酬項目の算定状況（複数回答）



⑤病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善を要件とする診療報酬項目の効果

病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善を要件とする診療報酬項目の効果を見ると、「効果がある」の割合が最も高かったのは「医師事務作業補助体制加算」（64.0％）で、次いで「病棟薬剤業務実施加算」（44.3％）であった。

図表 149 病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善を要件とする診療報酬項目の効果
(算定施設)



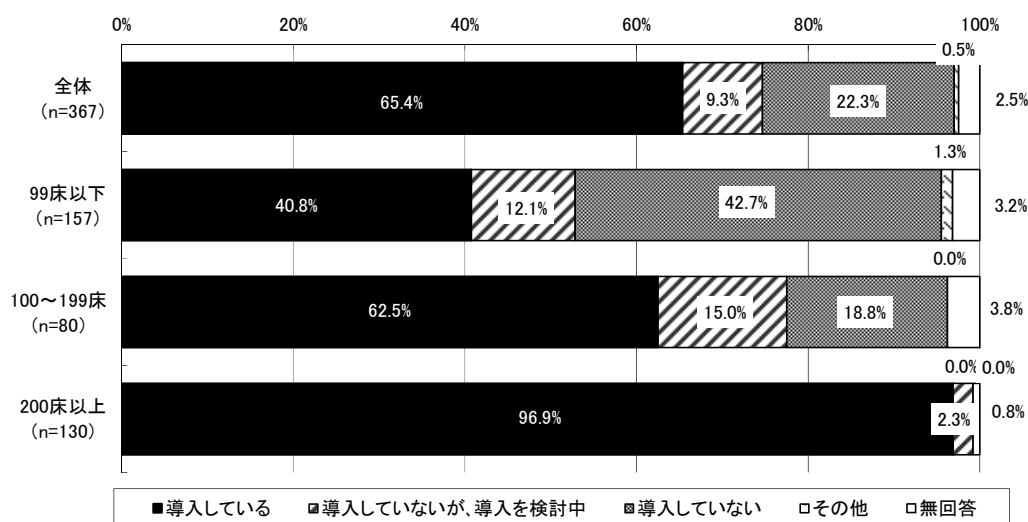
(6) 記録に係る負担軽減に関する取組状況等

①入院部門における電子カルテの導入状況

入院部門における電子カルテの導入状況をみると、99床以下の病院では「導入している」が40.8%、「導入していないが、導入を検討中」が12.1%、「導入していない」が42.7%であった。100～199床の病院では「導入している」が62.5%、「導入していないが、導入を検討中」が15.0%、「導入していない」が18.8%であった。200床以上の病院では「導入している」が96.9%、「導入していないが、導入を検討中」が2.3%であった。

病床規模が小さいほど導入している施設の割合が低かった。

図表 150 入院部門における電子カルテの導入状況

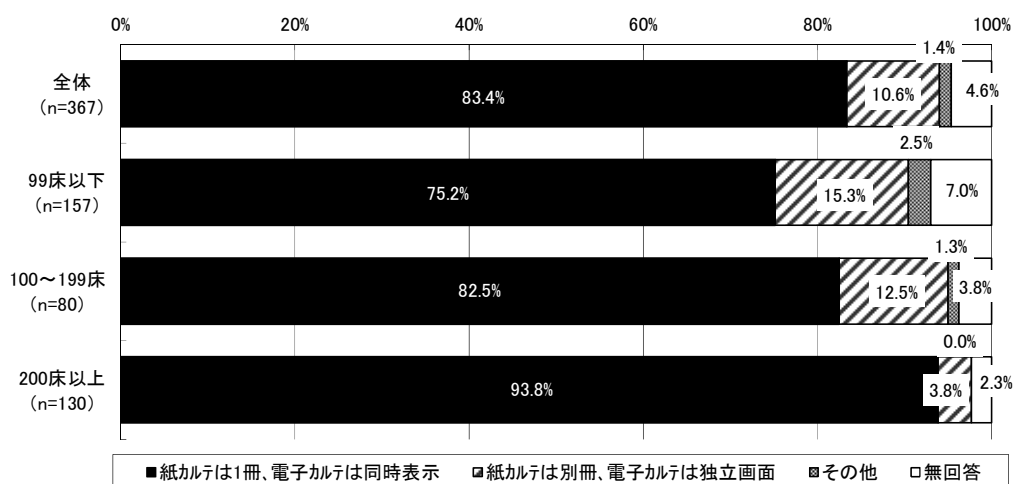


②看護記録等の診療に関する記録の取扱い

看護記録等の診療に関する記録の取扱いは次のとおりである。

病床規模が小さいほど別冊、独立となっている割合が高かった。

図表 151 看護記録等の診療に関する記録の取扱い



(注) 上記の凡例（選択肢）について調査票上の記載は次のとおり。

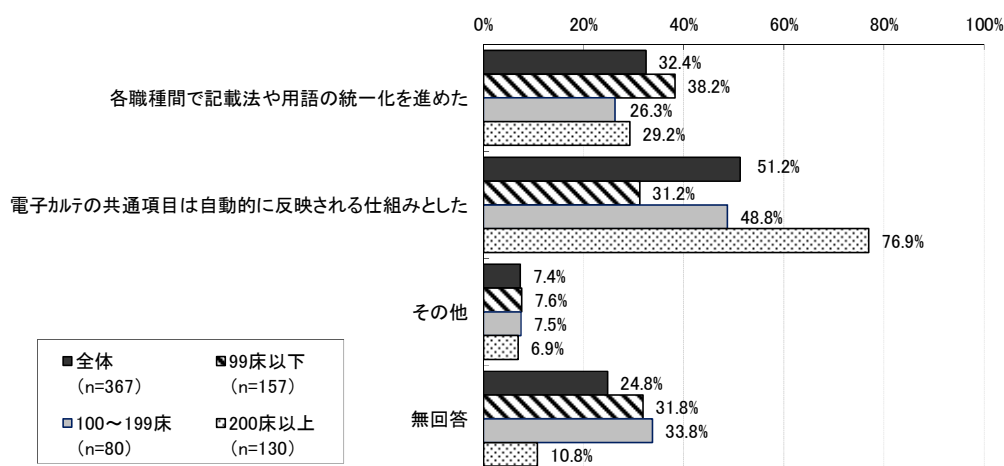
「紙カルテは1冊、電子カルテは同時表示」：診療録や看護記録等の診療に関する記録が合わせて1冊となっている（紙カルテの場合）、あるいは、診療録や看護記録等の診療に関する記録を同時表示・閲覧できるようになっている（電子カルテの場合）。

「紙カルテは別冊、電子カルテは独立画面」：診療録や看護記録等の診療に関する記録が別冊となっている（紙カルテの場合）、あるいは、診療録や看護記録等の診療に関する記録が独立した画面でしか表示・閲覧できない（電子カルテの場合）。

③記録の省力化の取組として実施していること

記録の省力化の取組として実施していることをみると、200 床以上の病院では「電子カルテの共通項目は自動的に反映される仕組みとした」が 76.9%であったが、病床規模が小さい病院ではこの割合は低かった。

図表 152 記録の省力化の取組として実施していること（複数回答）



（注）上記の凡例（選択肢）について調査票上の記載は次のとおり。

「電子カルテの共通項目は自動的に反映される仕組みとした」：電子カルテにおいて、患者名、病名、ADL 等、各記録に共通する項目については自動的に反映される仕組みとした。